



この夢

凶暴

いぢ

もろし

しろくろ : 2

ノイズ : 8

そこなしぬま : 12

あさせのいえ : 16

ぎゃくしゅう : 22

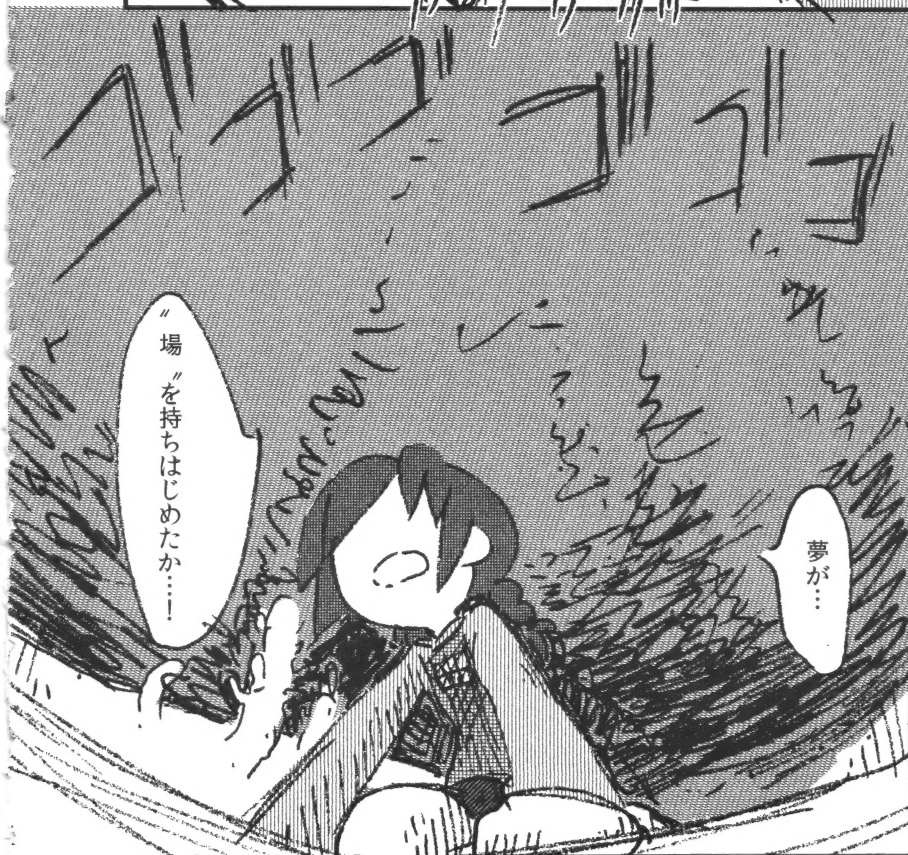
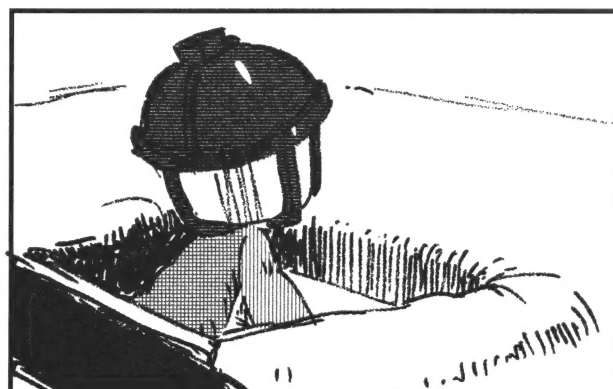
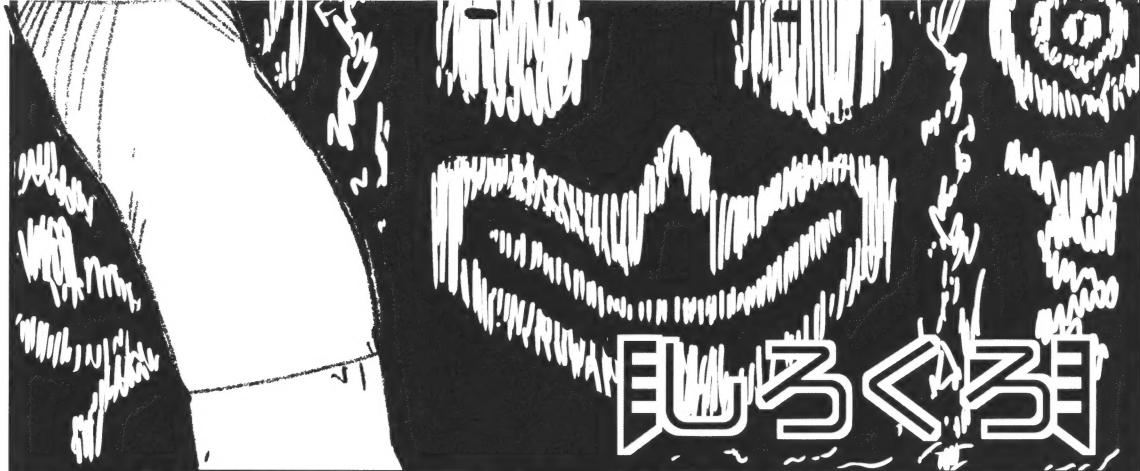
ピクニツク : 28

おちる : 38

むかしばなし : 46

ゆめのたまご : 51







お前から
仕掛けてくるとは…

ぐっ

思い上がるな!

夢と思つて侮るなかれ…

ここはもう
お前の夢じゃあない

我々のモノだ!

私が夢の主人公
なんだぞ!



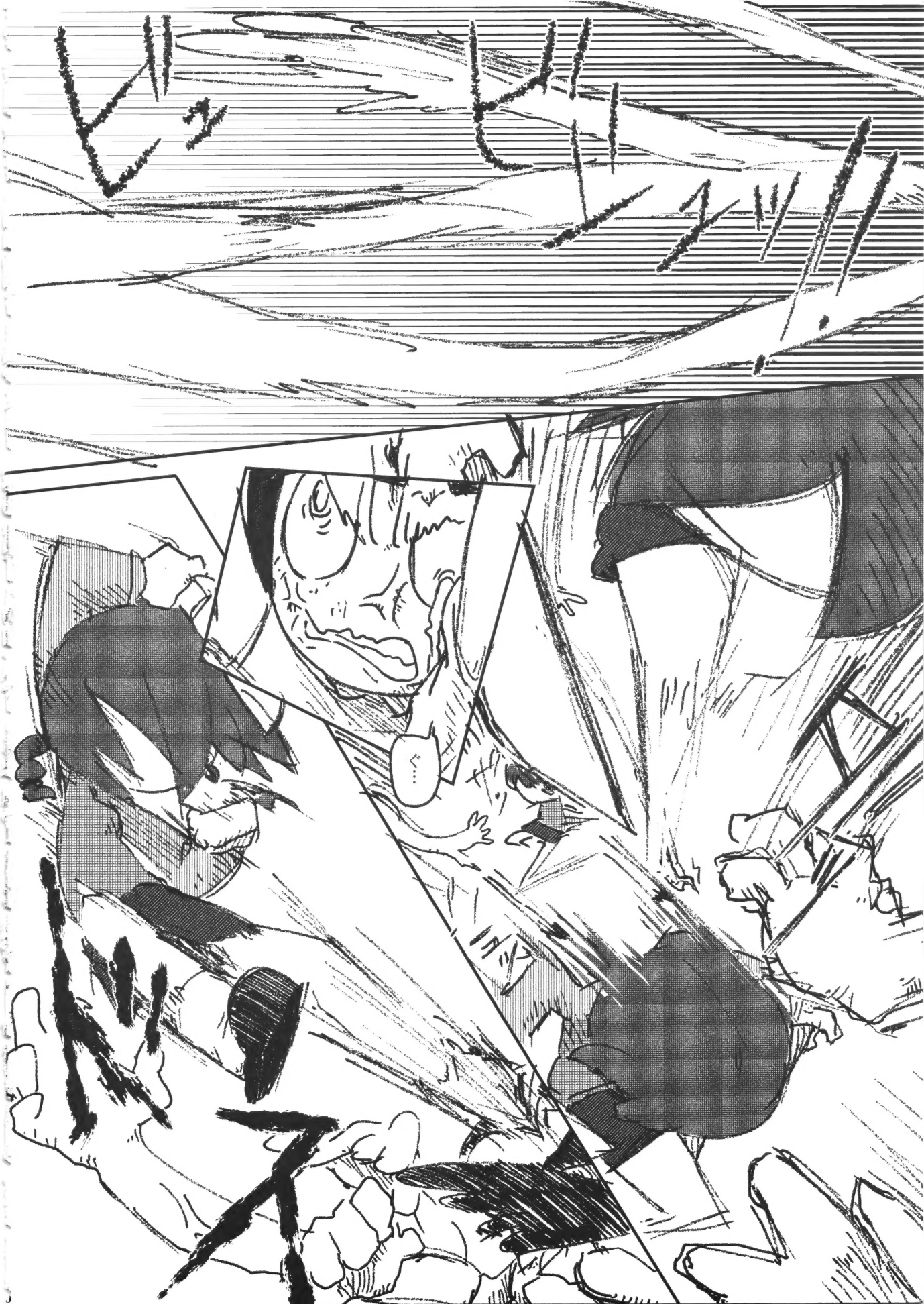
…フン

どうも「主語」が大きいな

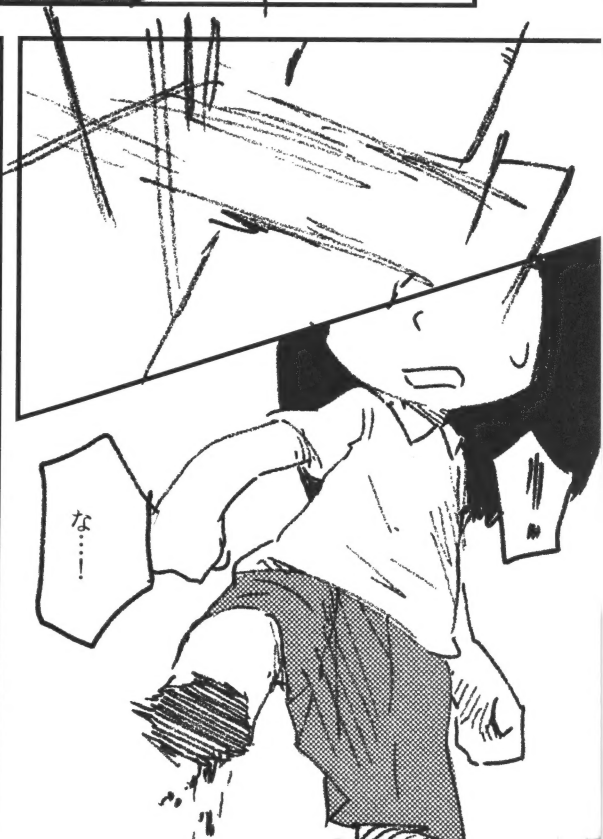
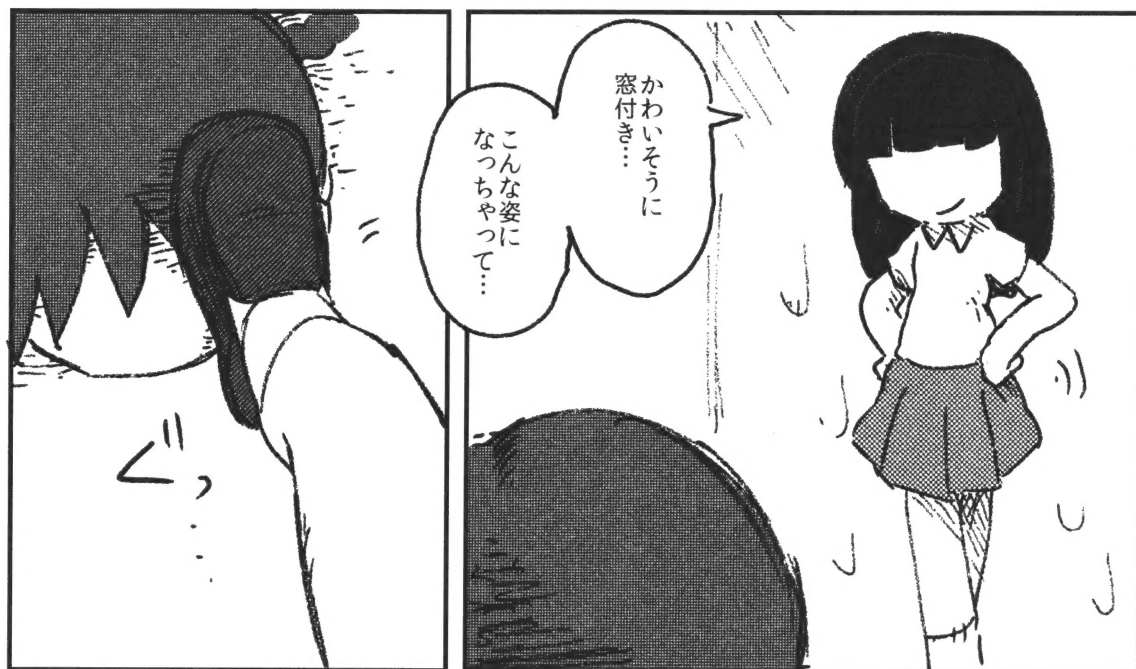
よろしい!

ならば壊してやろう

その夢をな





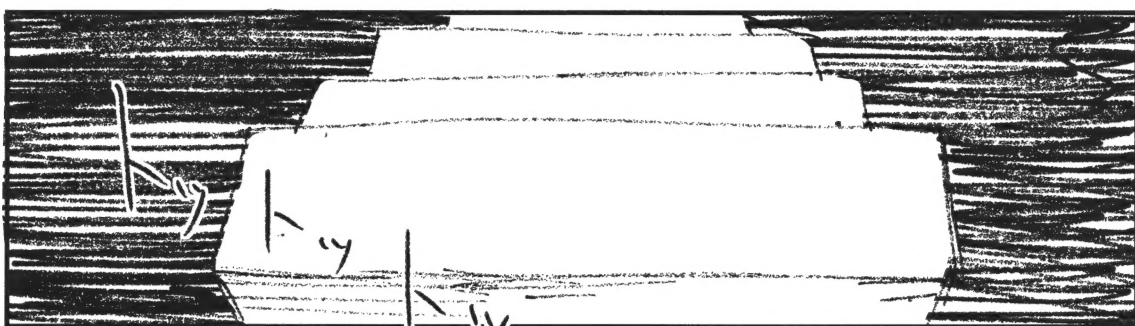
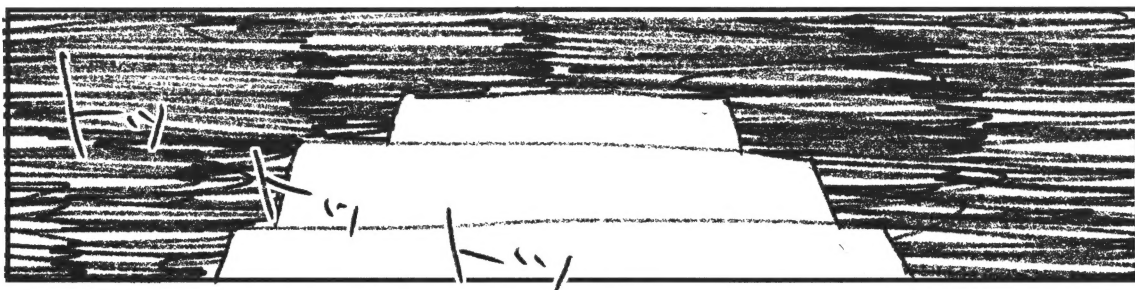
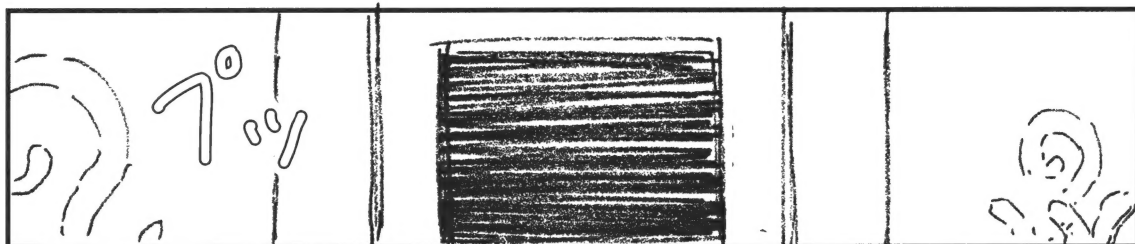


死んだと
思ってたか？

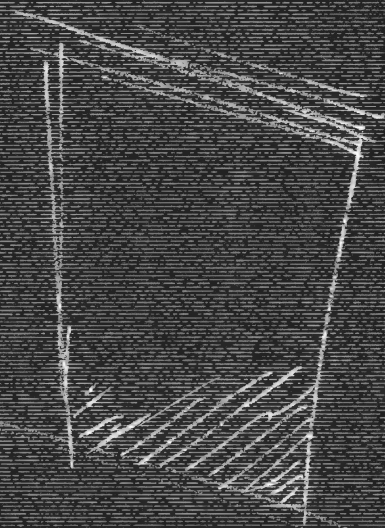
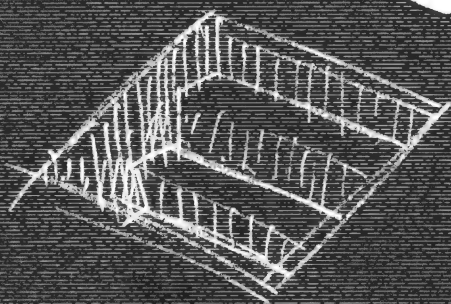
★なまぐび★
だよ!!

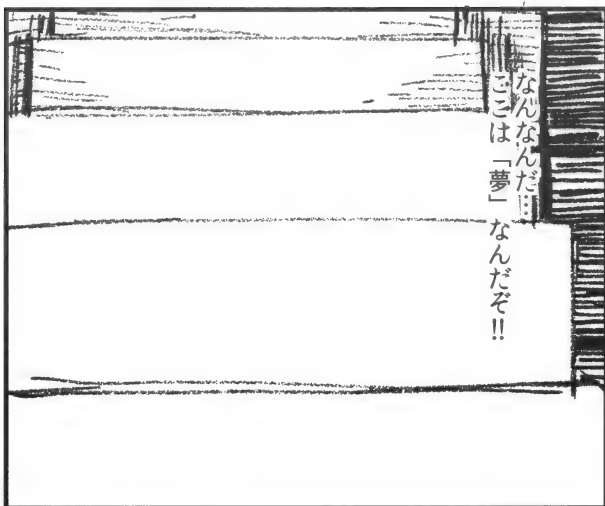
にゅめ

エイズ

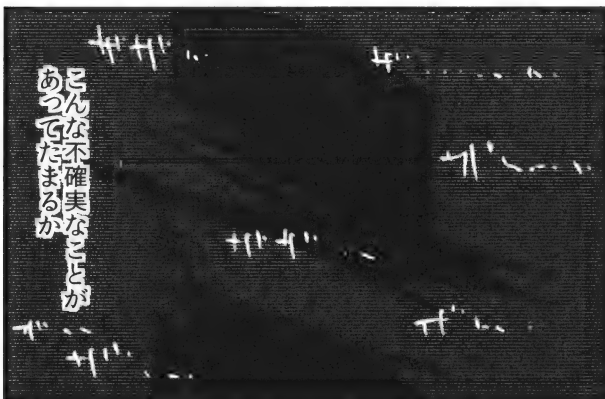


閉じ込められた……





なんなんだ
ここは「夢」なんだぞ!!



こんな不確実なことが
あつてしまふのか

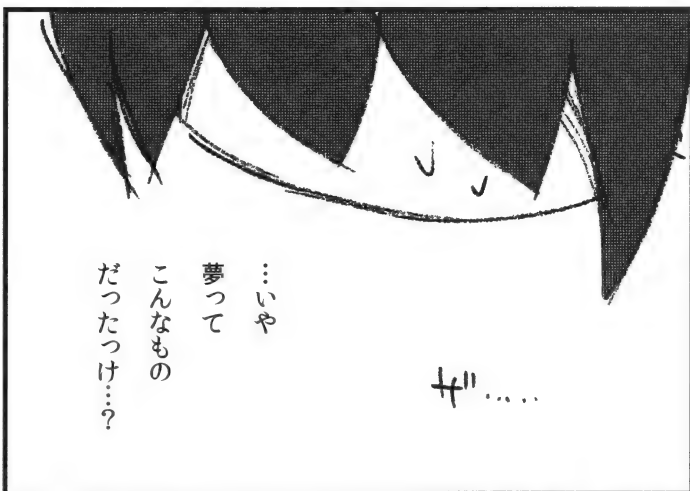


本来なら
ファミコンっぽい
場所に行くはず



もう忘れてしまった

++"....
++"....

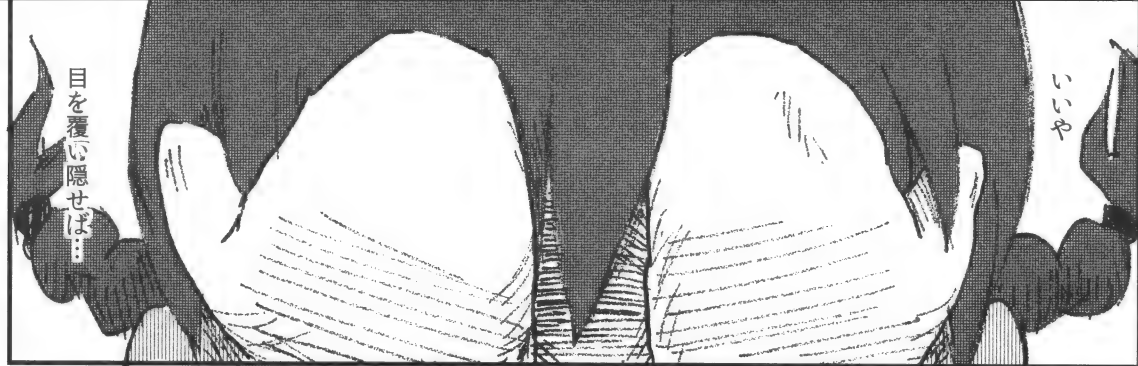


...いや
夢って
こんなもの
だったつけ...?

++".....

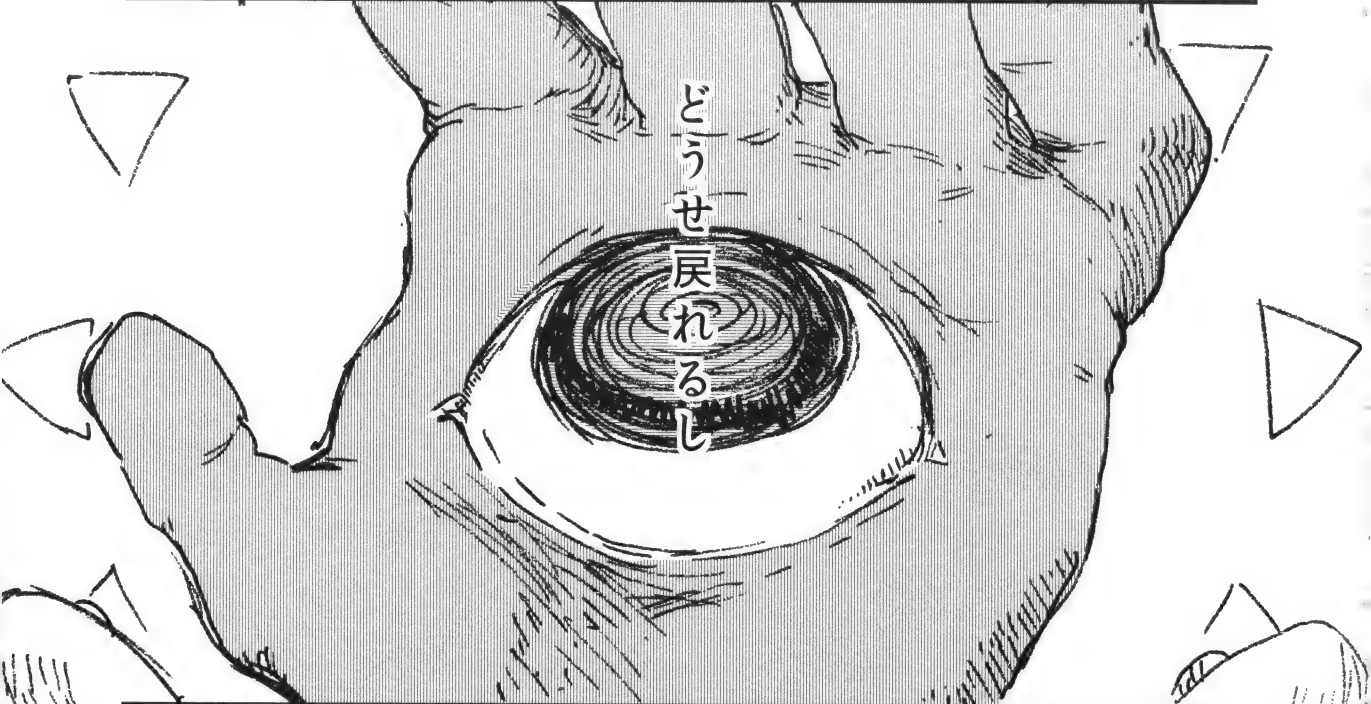


昔の夢のことわざ

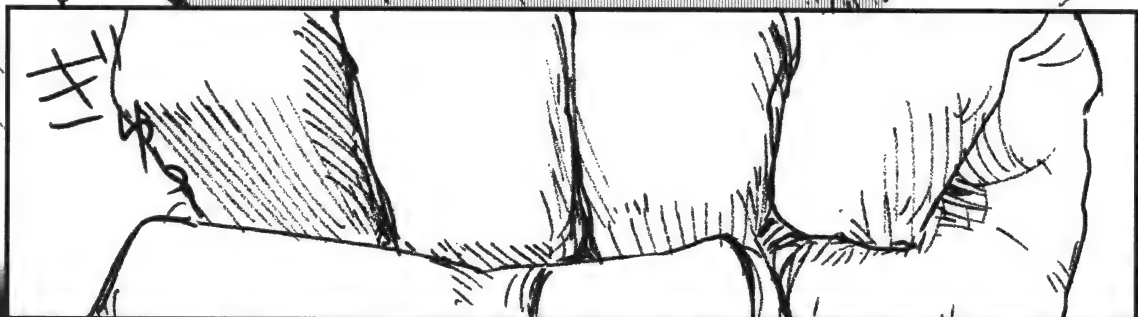


い
や
あ

目を覆い隠せば...



どう
せ
戻
れ
る
し

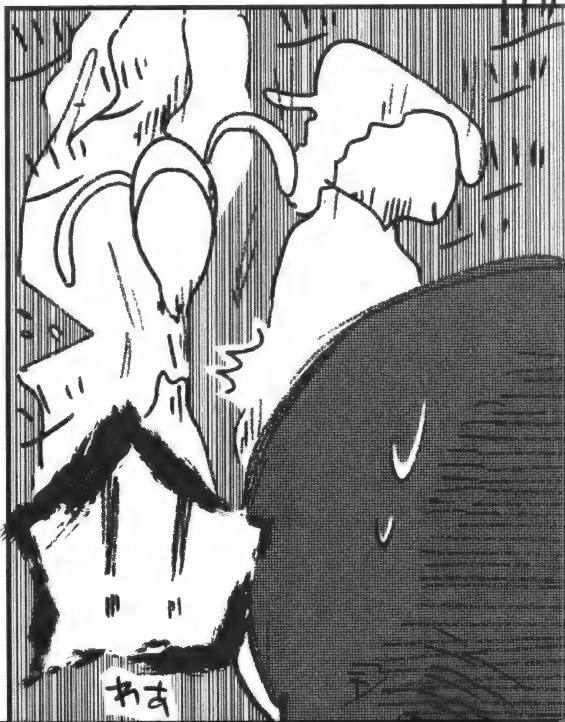
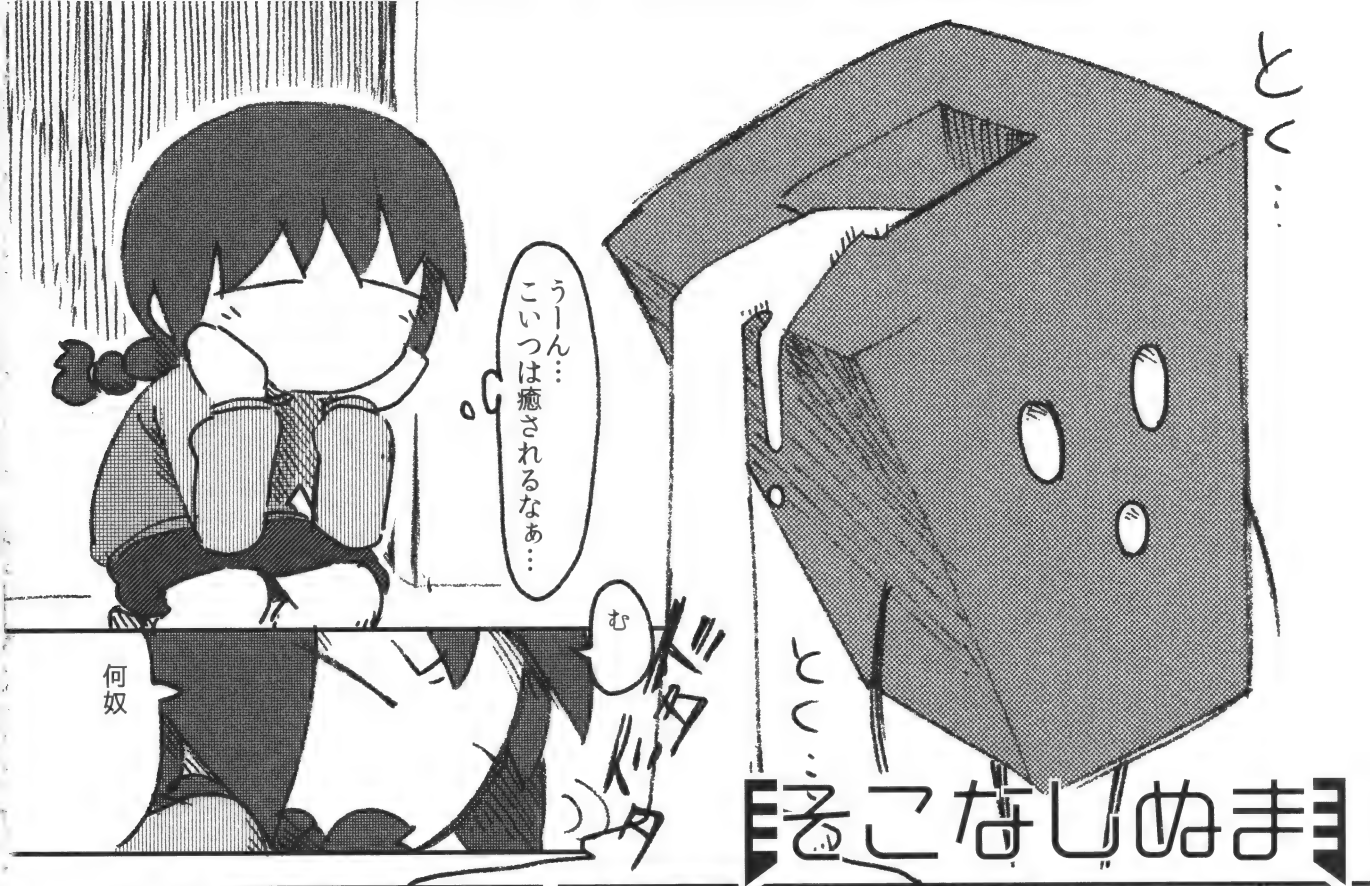


い
や
あ

い
や
あ

い
や
あ

い
や
あ



もう夢なんか
捨てちやいなよお



いつまでそうしてる
つもり?



なっ...



ほんとには
分かってるんでしょ

こんな生きか
たかなやPで

夢は敵うものじゃ
ないって

もう遊びは
おしまい

限界だよ

何の効果もない



やはり

私の敵は

私
か

★なかがき★

中途半端なページですみません。

この本は夏コミで一回刷ったものですが、もう一度刷りなおしたついでにちょっと修正をしたものです。

あと印刷所と表紙の紙が変わりました（あまり意味ないですね）。

本の内容自体は特に私の考察というわけでもなく、窓付きが厨二アクションしたらカッコいいよね！な話です。

もうひとつー

ゲームである以上、そこからの視点も含みたい。ので

きっと窓付きはこの悪夢を統制していて、扉システムを考えたのは

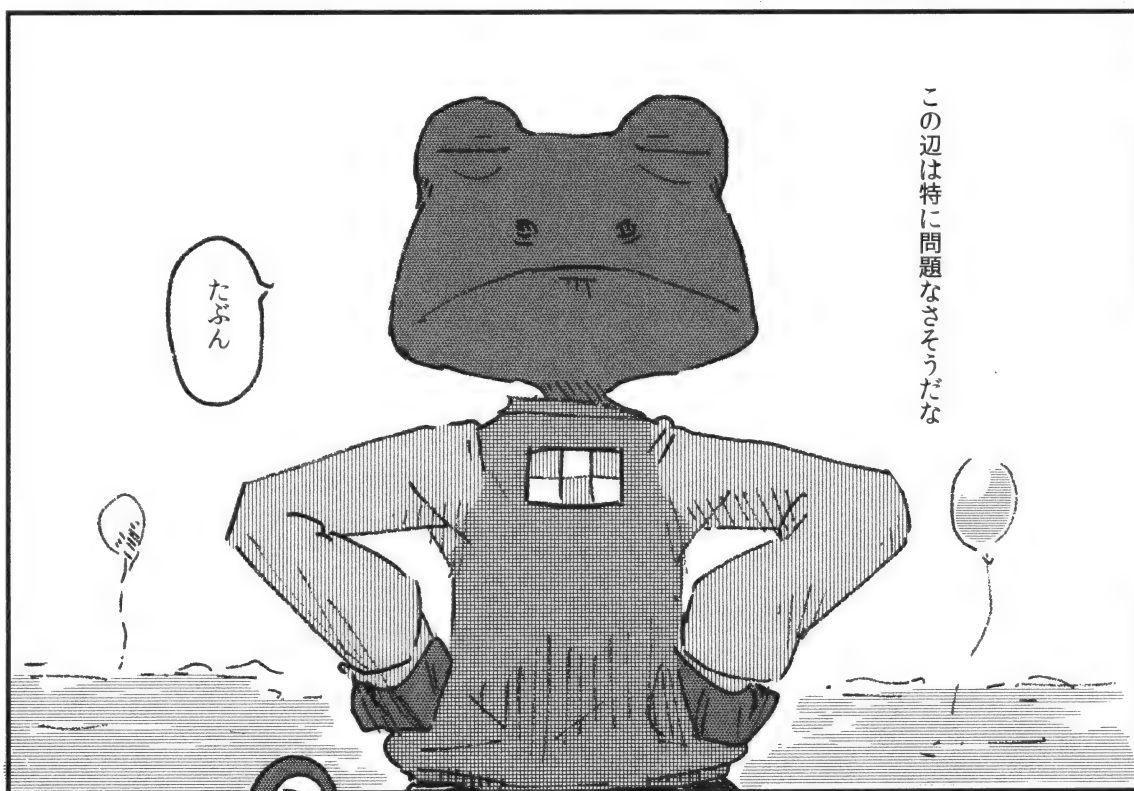
彼女なんだ みたいなどころまで持っていけば良かったですね。

もしくは、明晰夢ではなくて、"通常の"夢のように意図しない(プレイヤーに操られての)行動だとか、

二次創作者としては、色々考えてみたいところですが、

プレイヤーとしては窓付きはただのアイコンとしか見てなくて、

過去も未来もない、夢見る女の子なのだと認識しています。







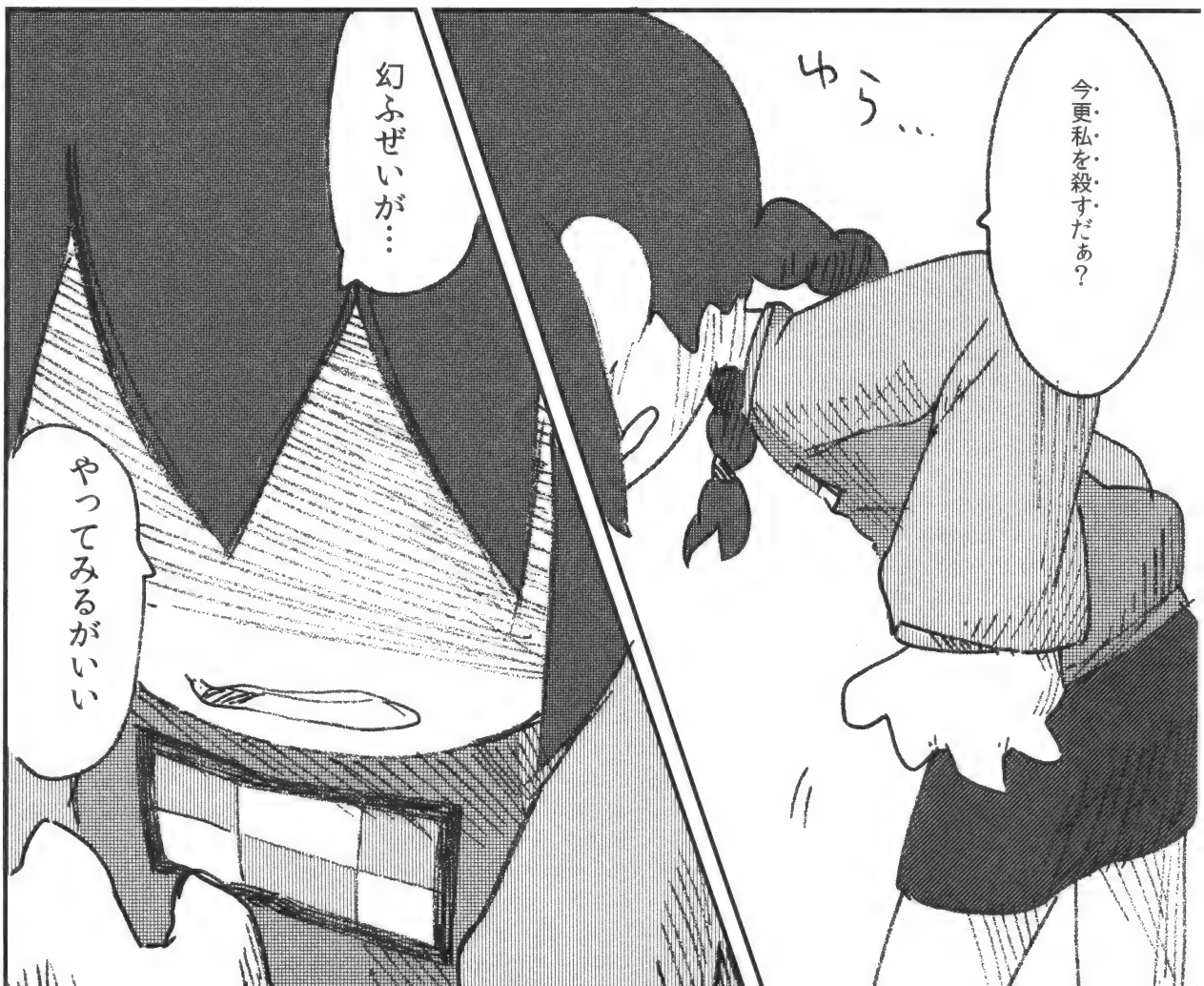
何度も何度も

何度もあんに殺されてきたから

今更私があんたを殺したって

ちよっ…
そんなにやると…

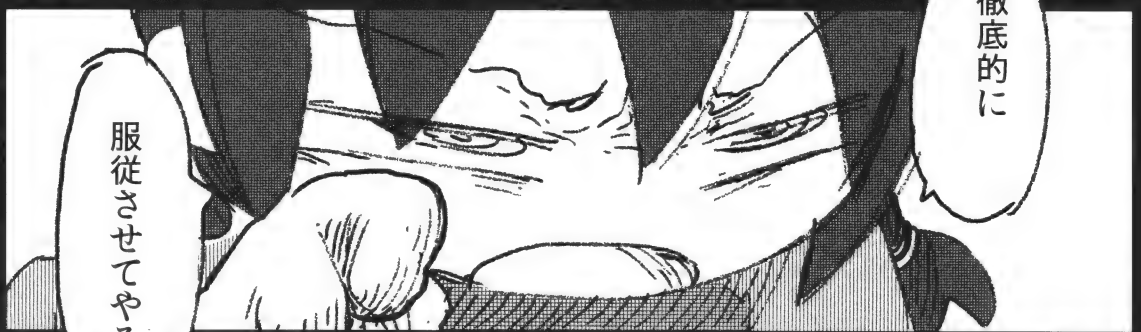
かまわな
いでじょう？



何度でも何度でも
何度でも殺してやるよ!!

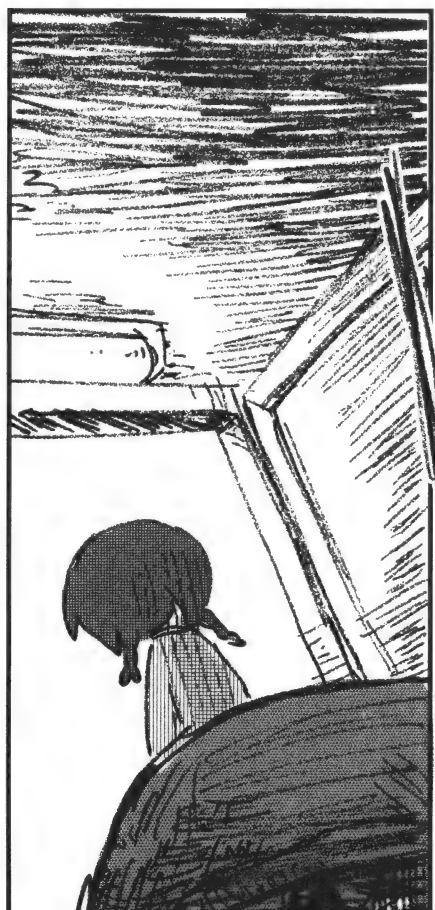
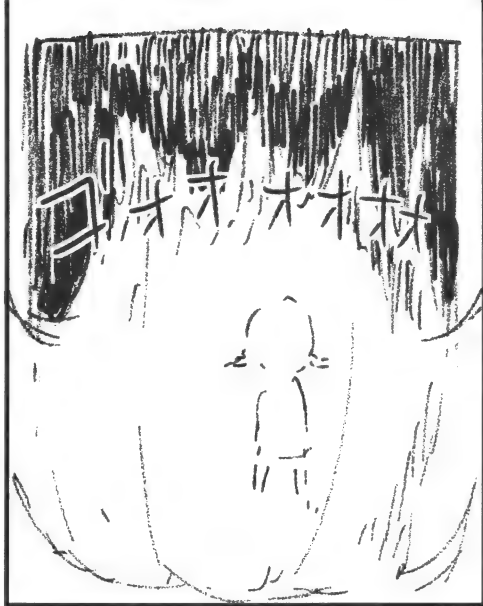


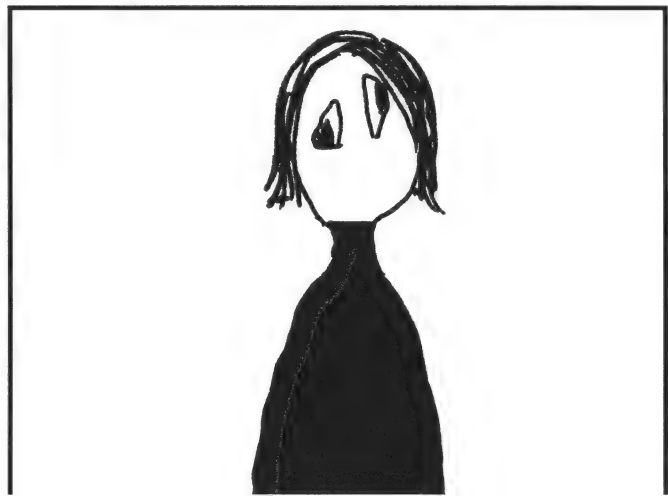
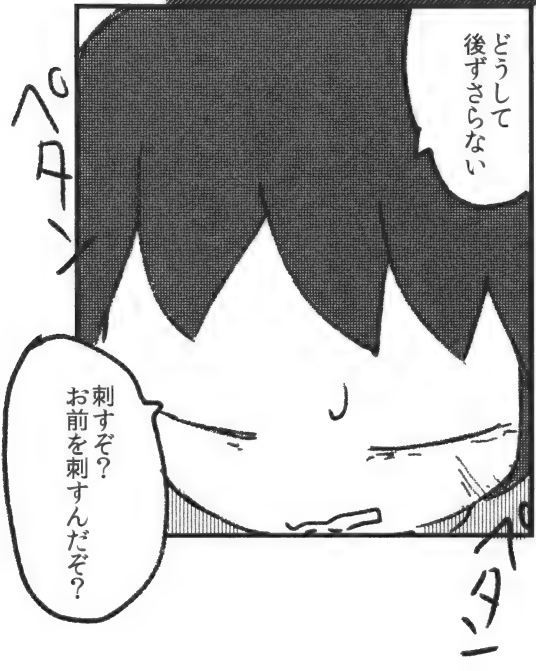
見てるか!?
脳みその住人ども!!

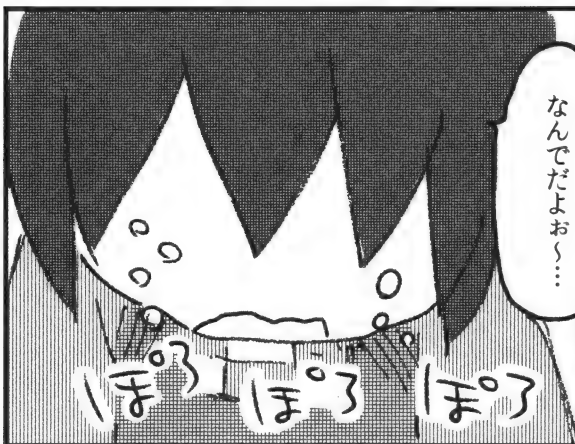
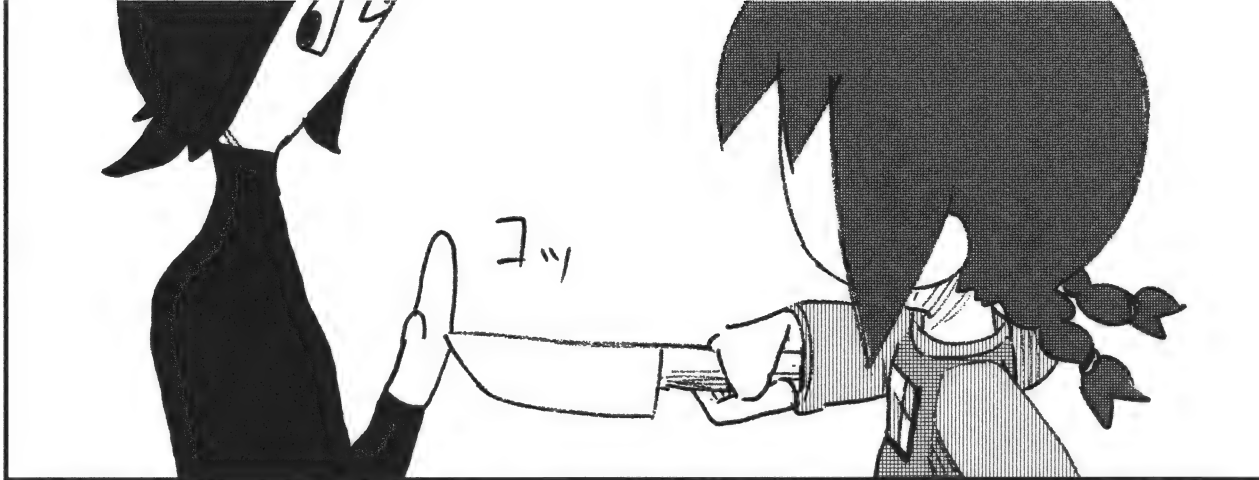


徹底的に

服従させてやる







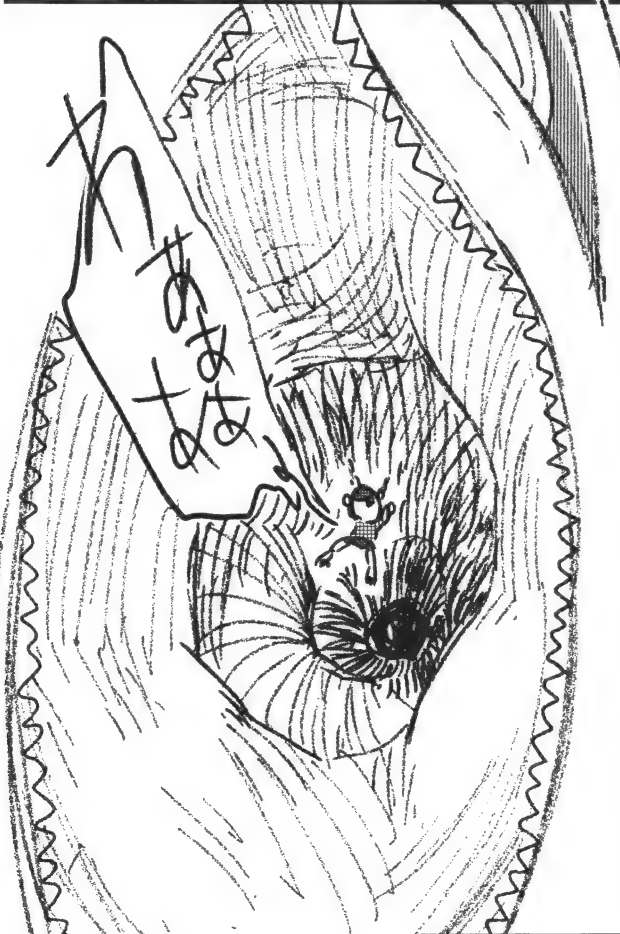
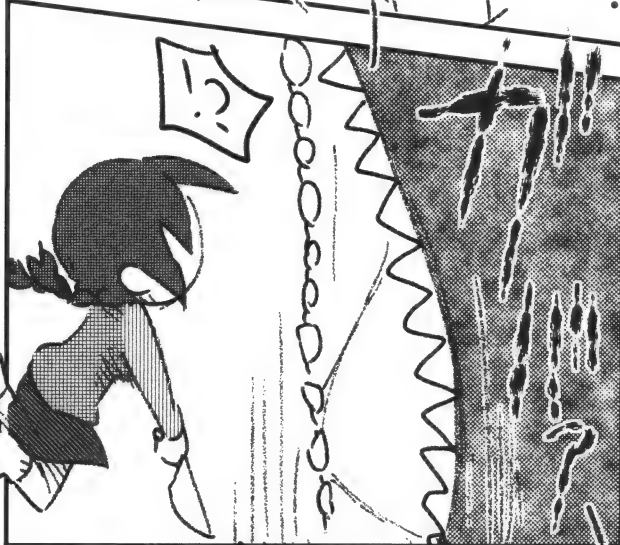


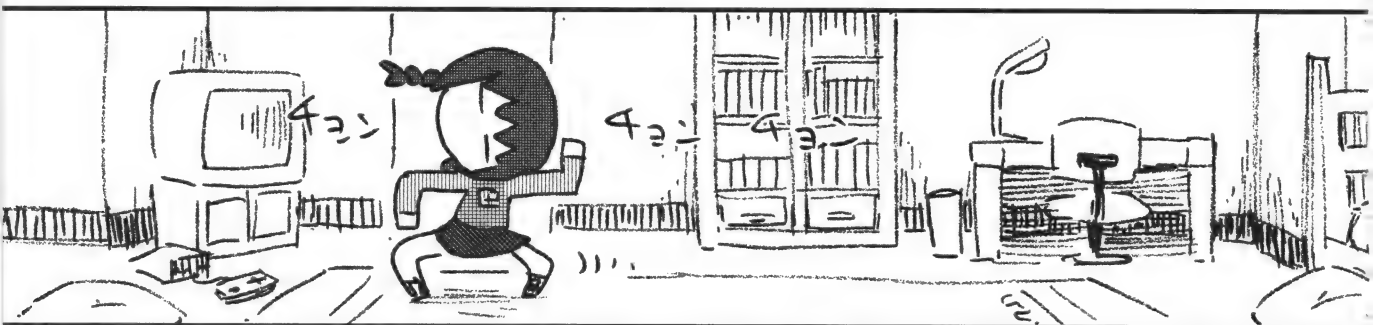


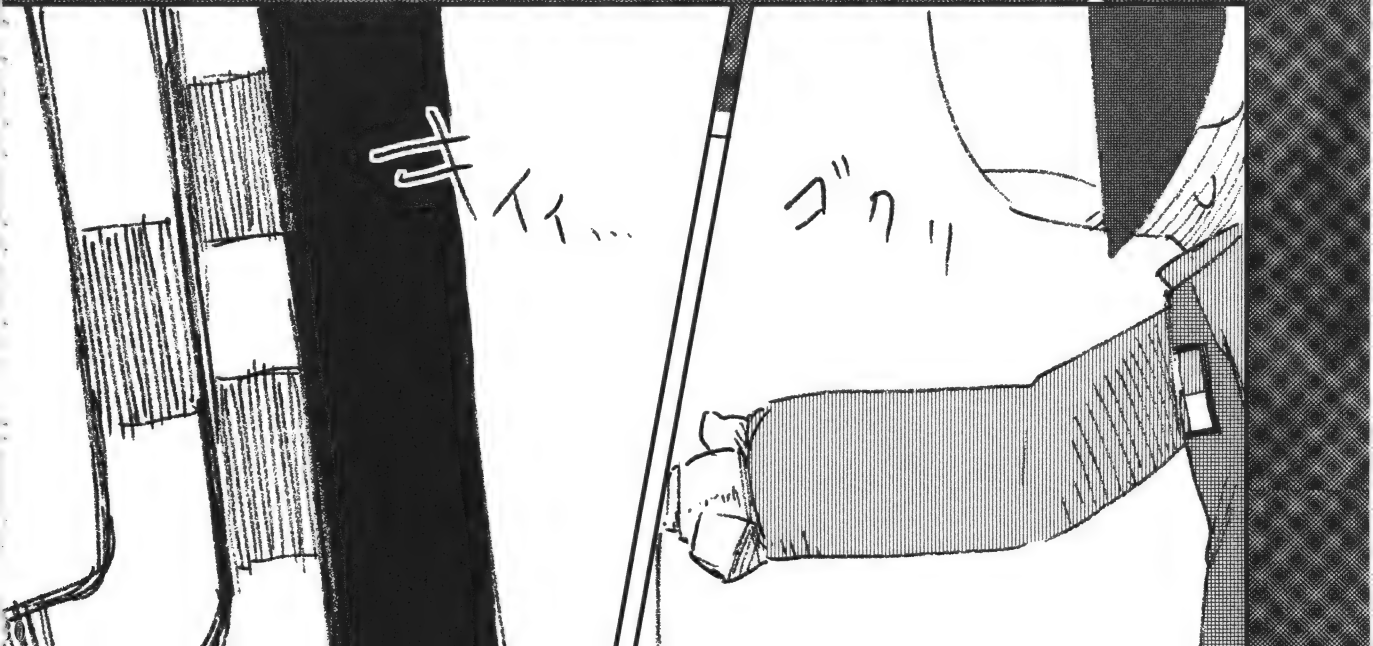
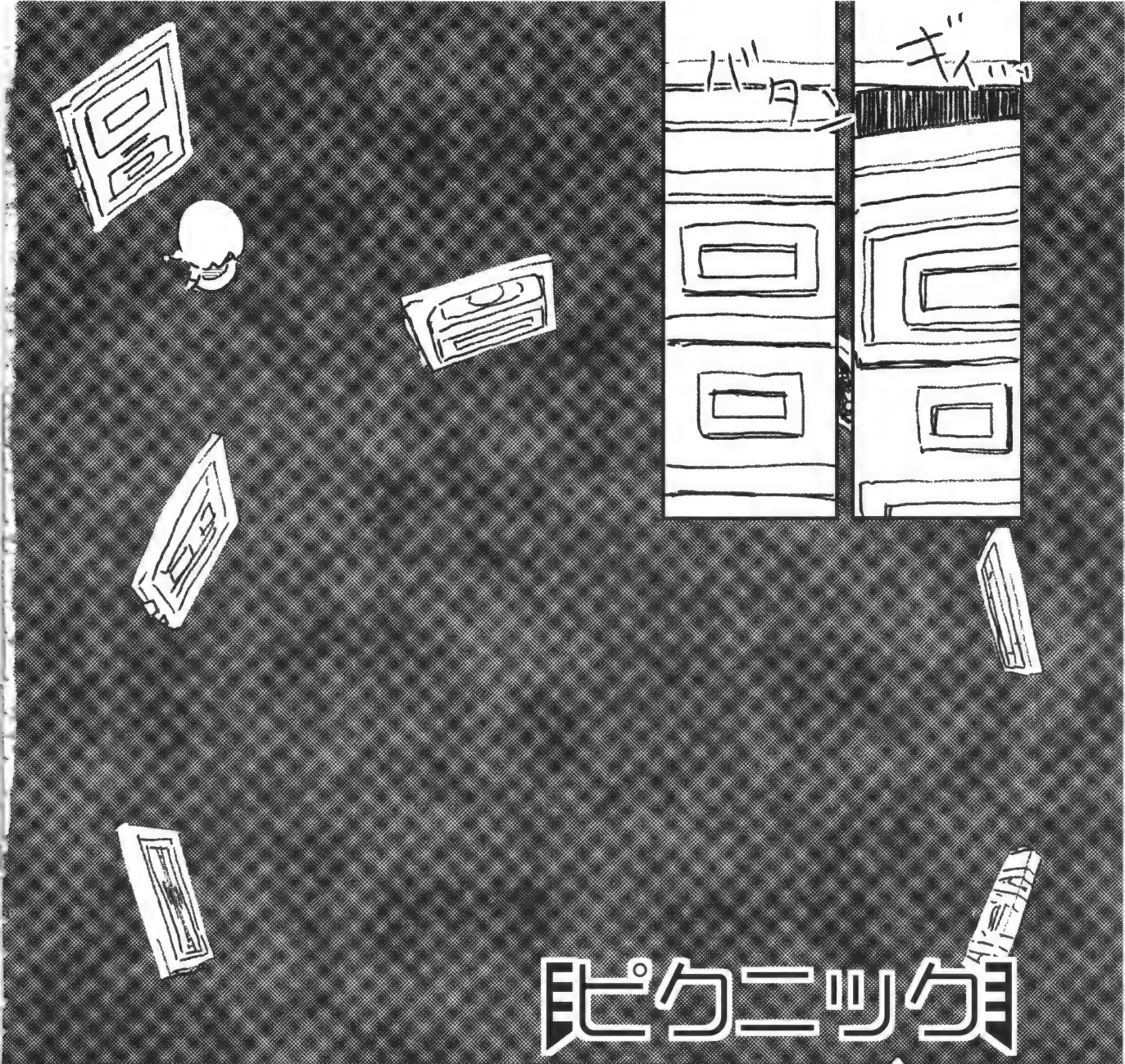
いやあ？
世界の法則が乱れているなら

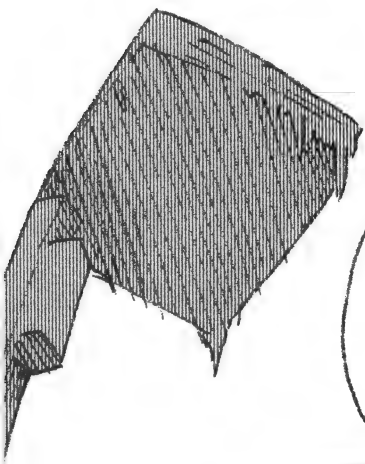
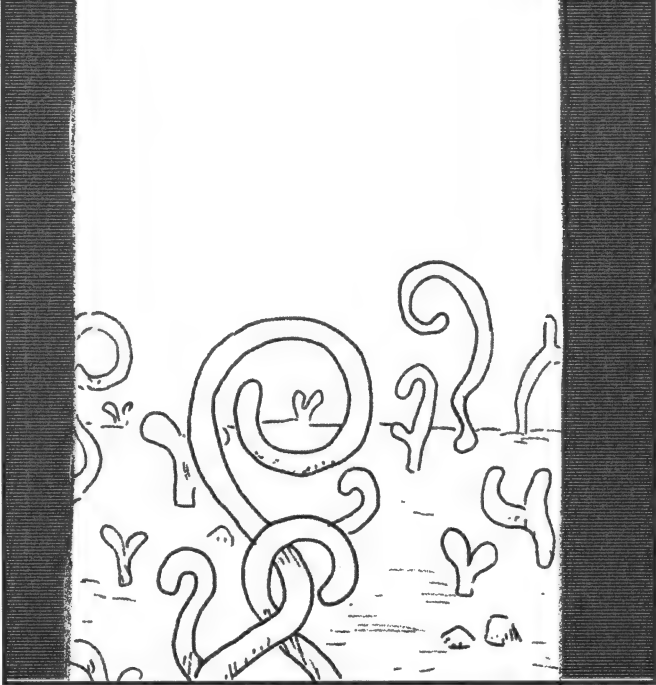
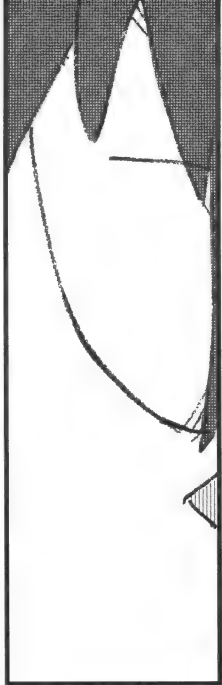


やれるかもしれない！







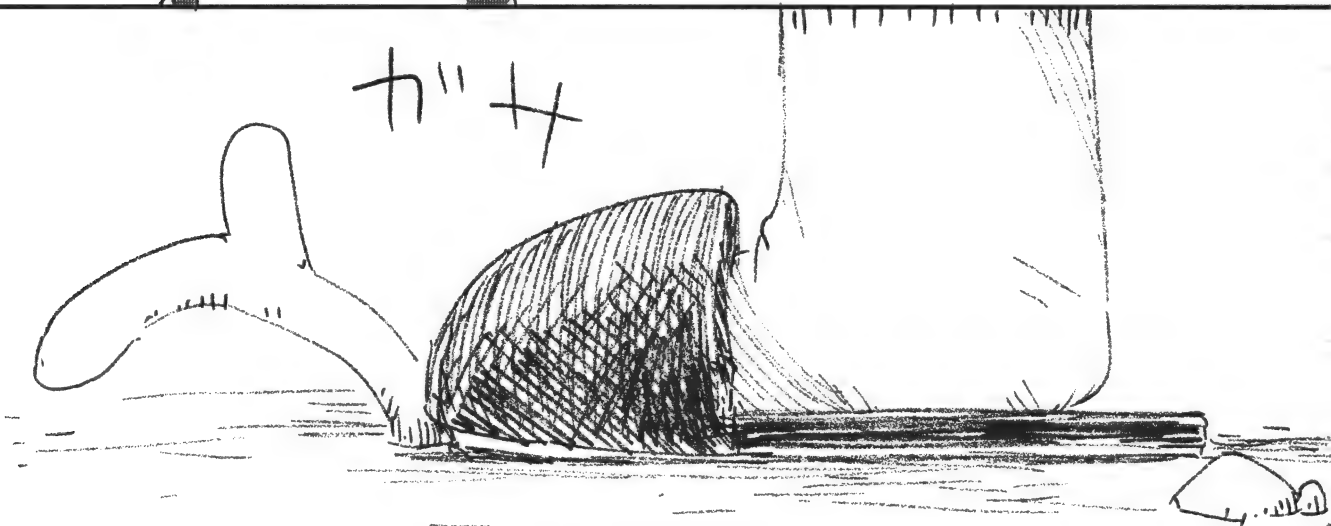


広いなここも

しかし



カッ







私の把握しない事象が

もう無理だよ

予測できない展開が
あるはずがない

私の夢を返せ！

だって君は
こ・ち・ら・側・だ・か・ら・さ



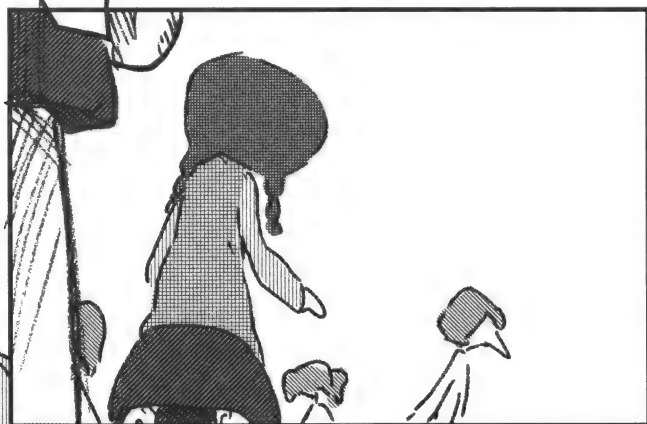
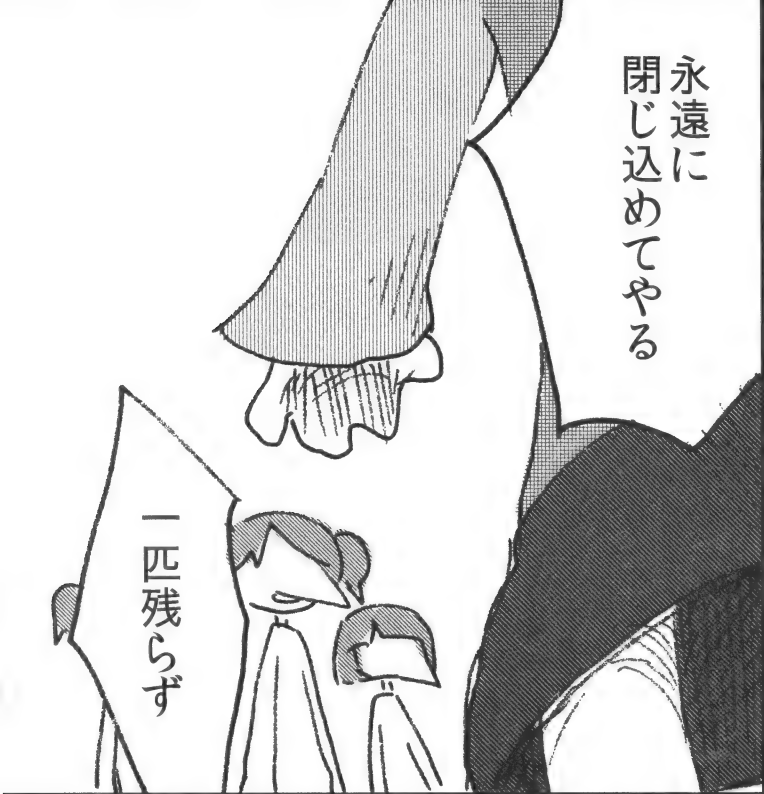
うそだ

永遠に
閉じ込めてやる

一匹残らず

そうか
あれは

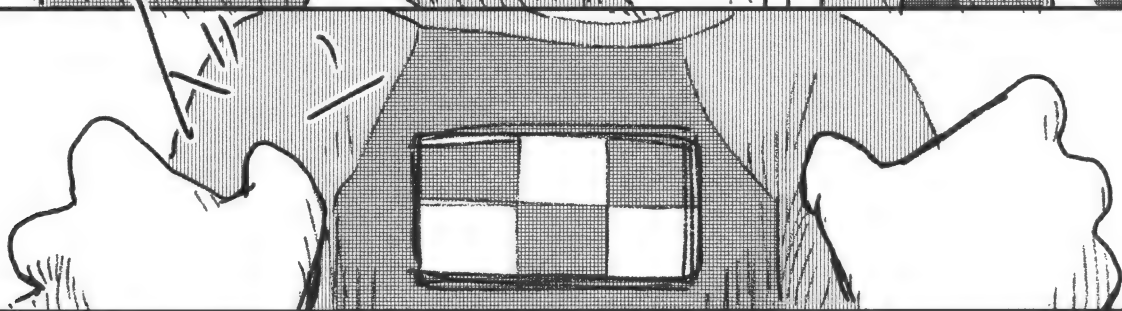
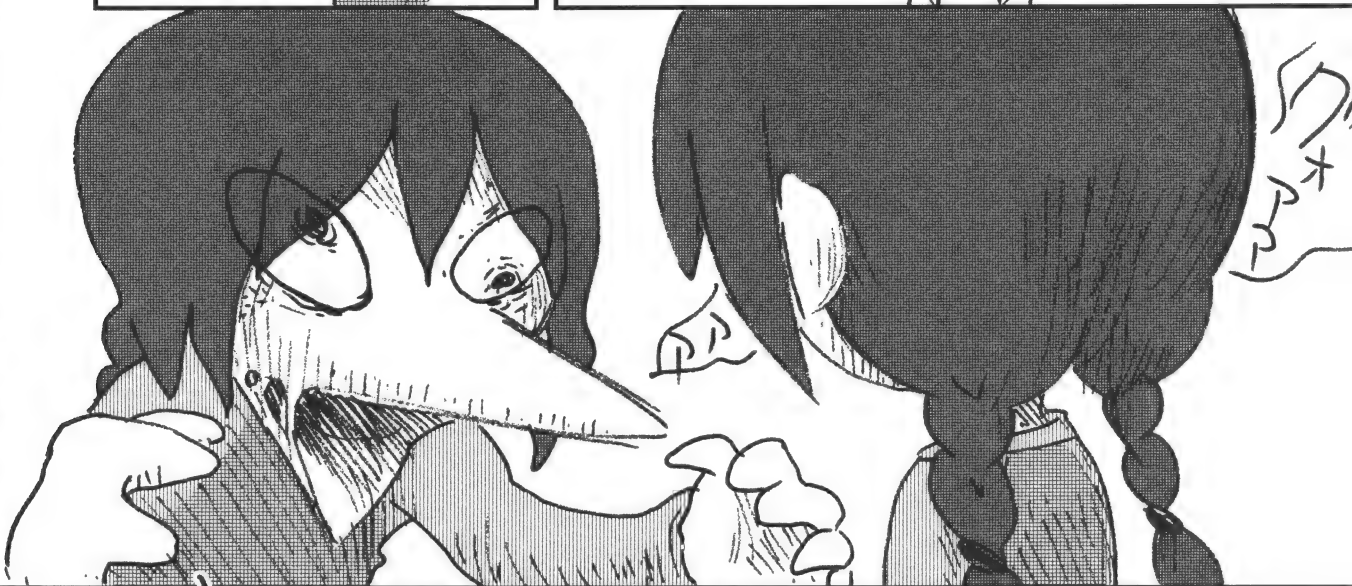
かつての
私だ

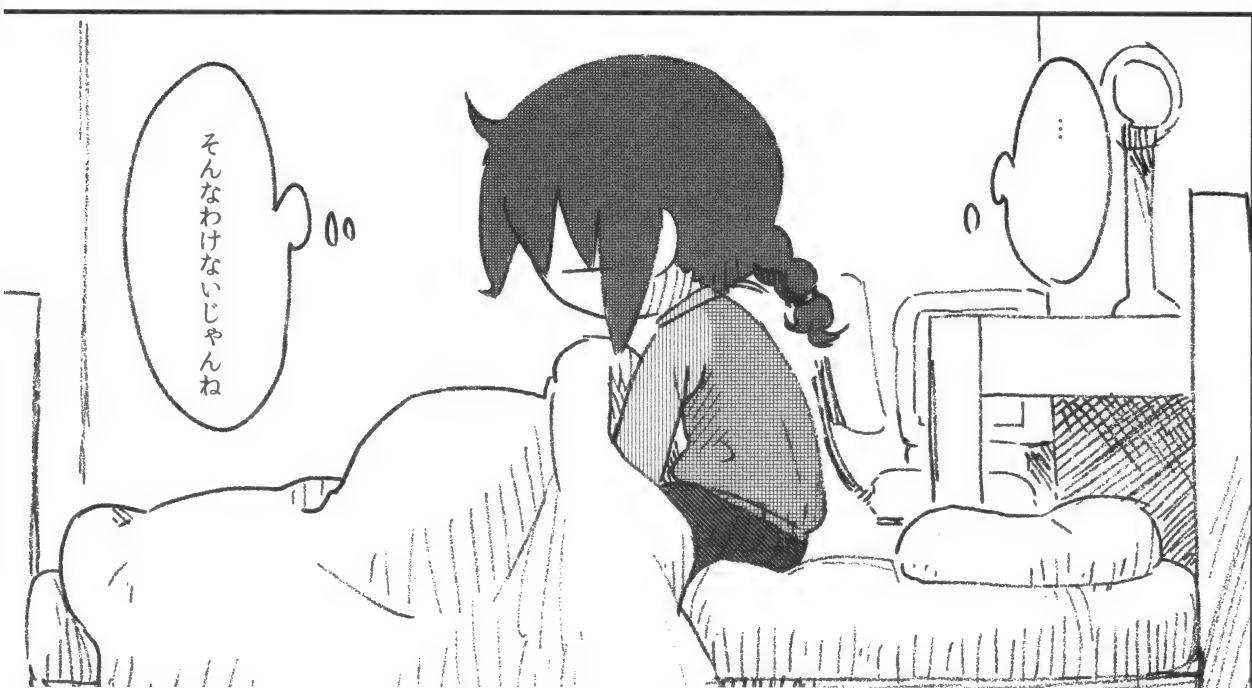
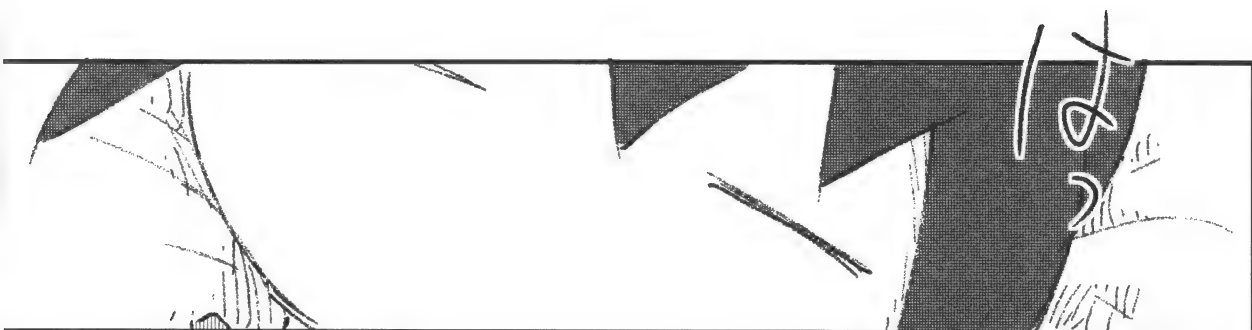


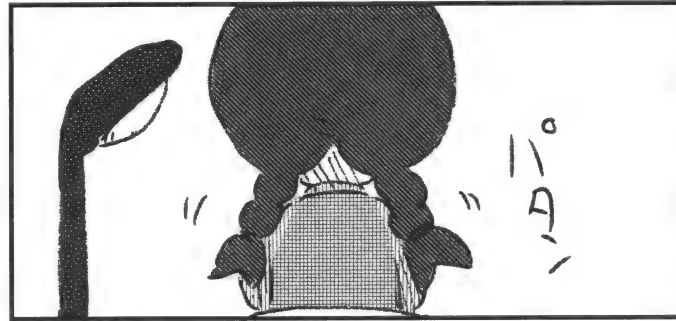
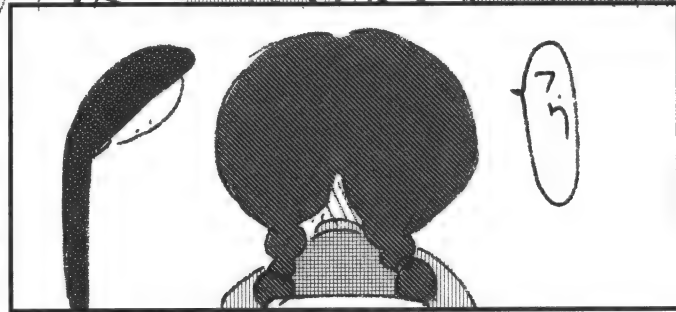
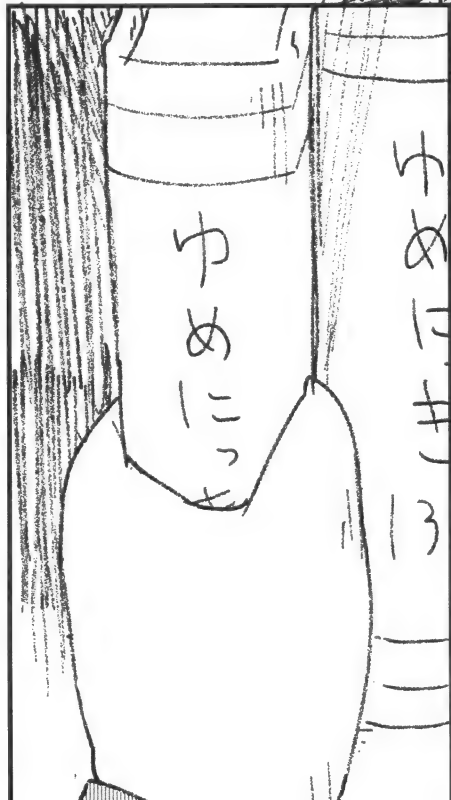
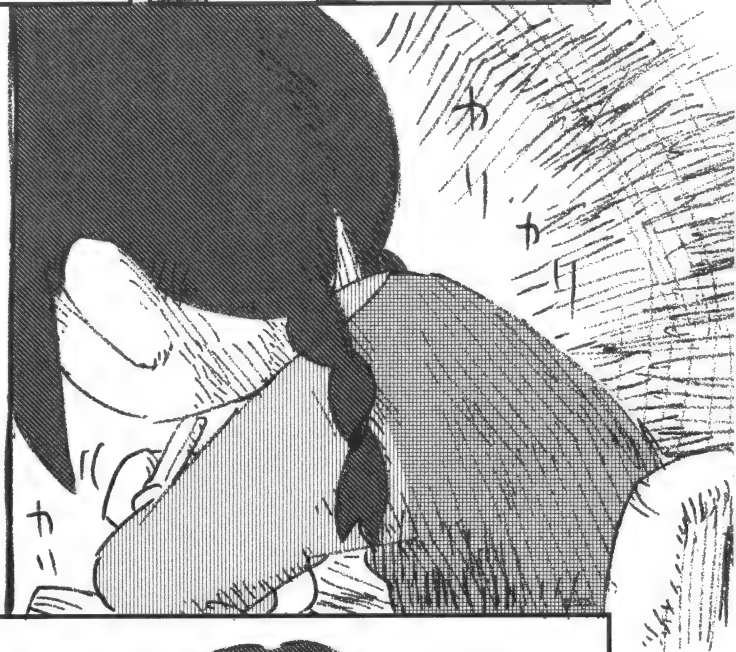
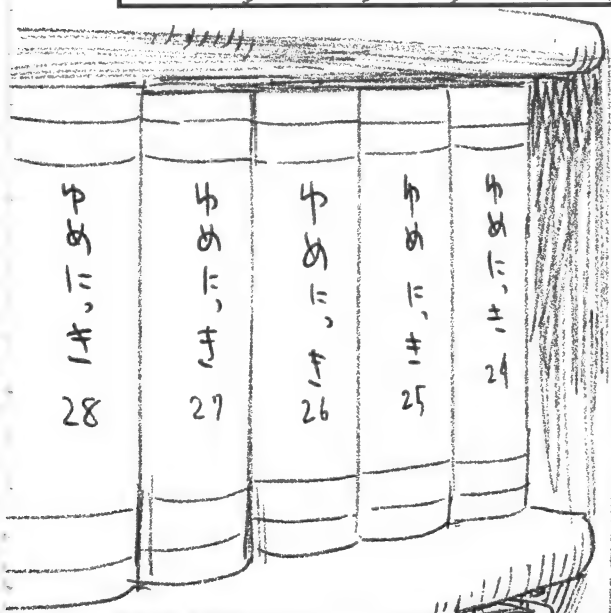
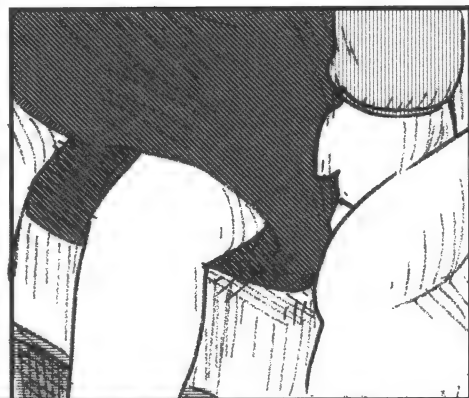
あれ？

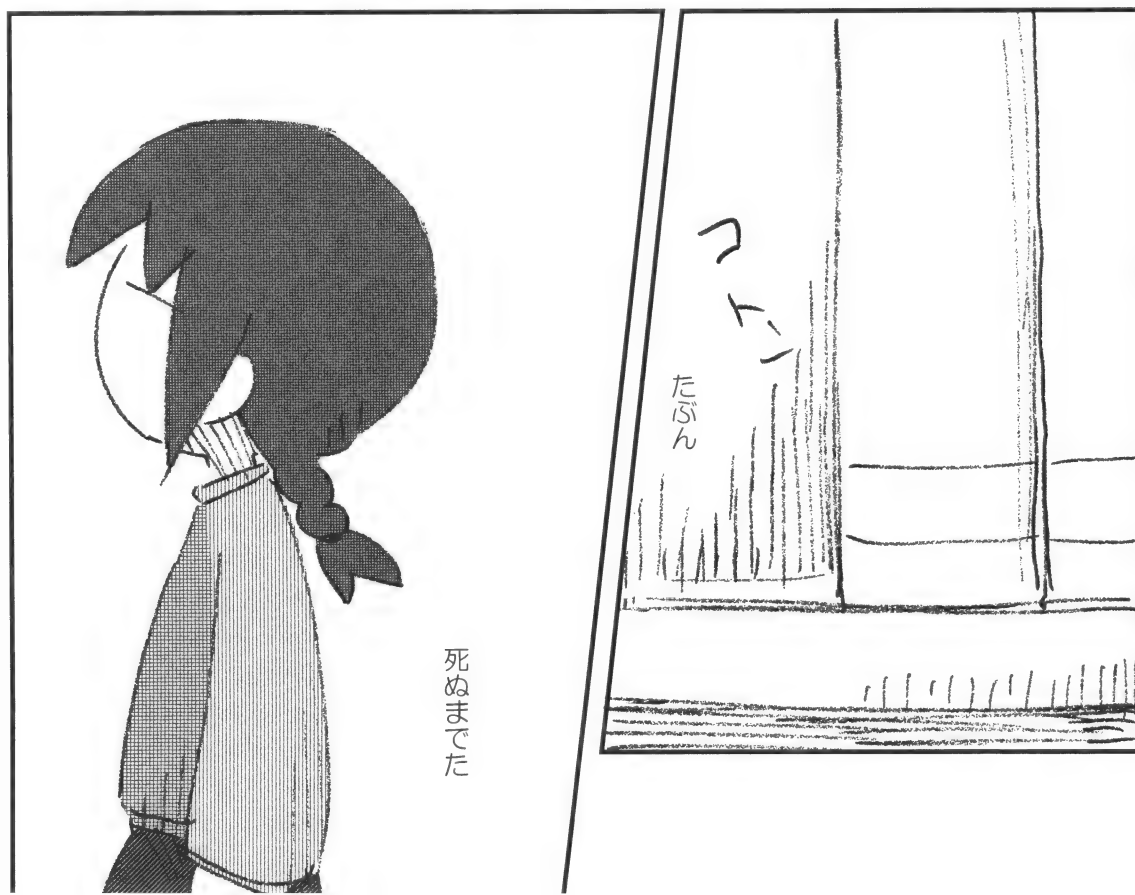


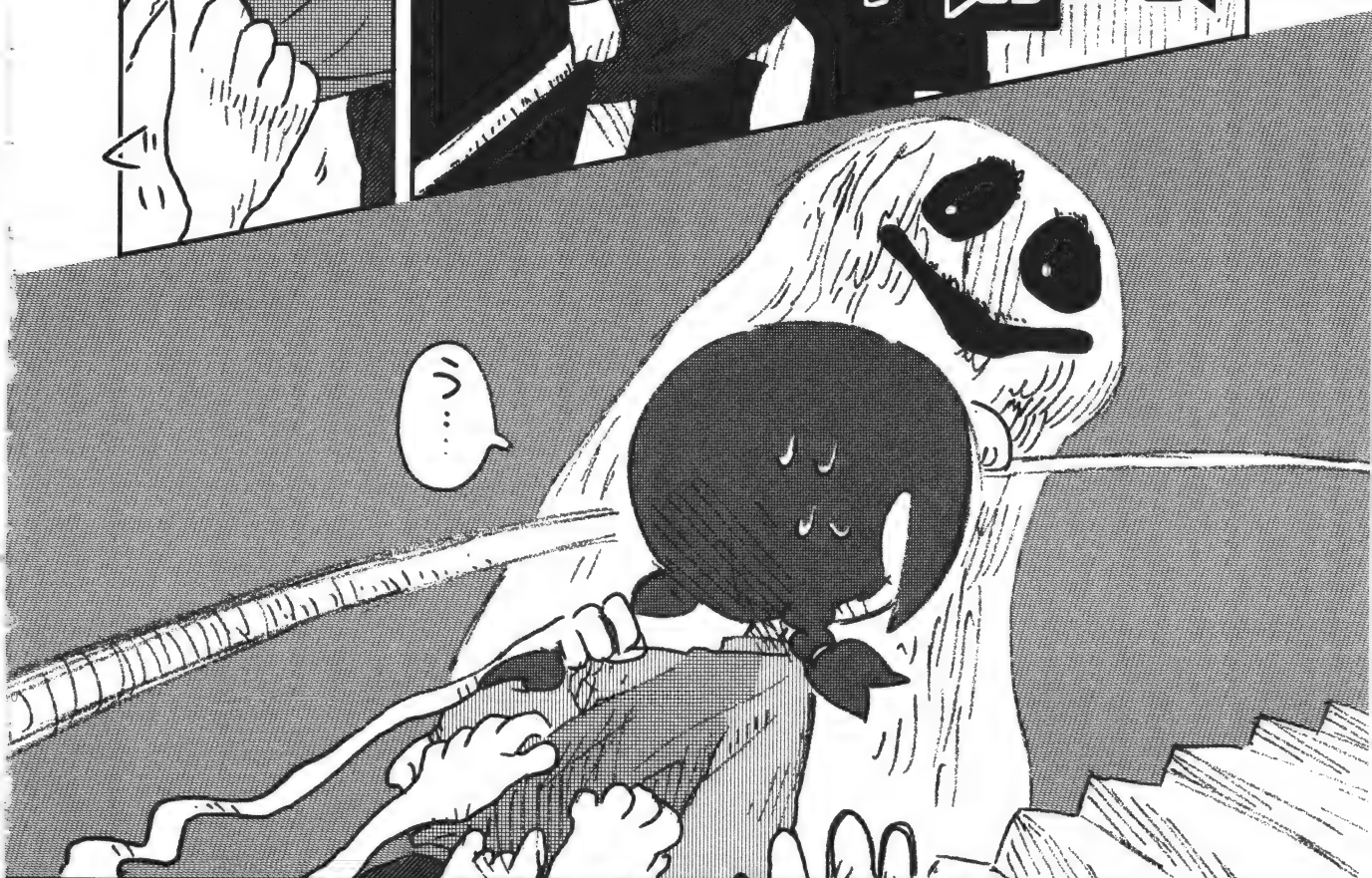
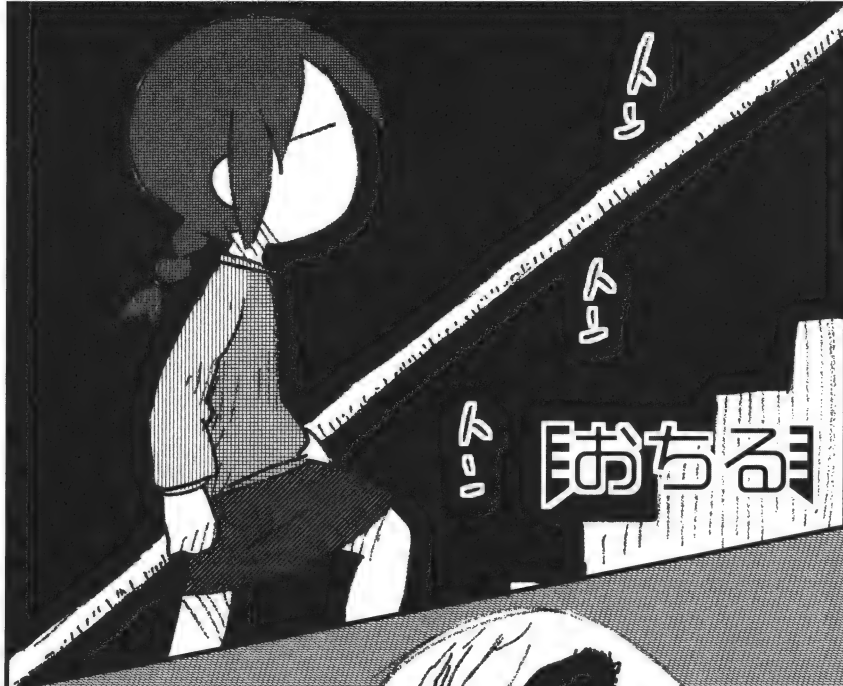
じゃあここに
いる私は
なんなんだ？

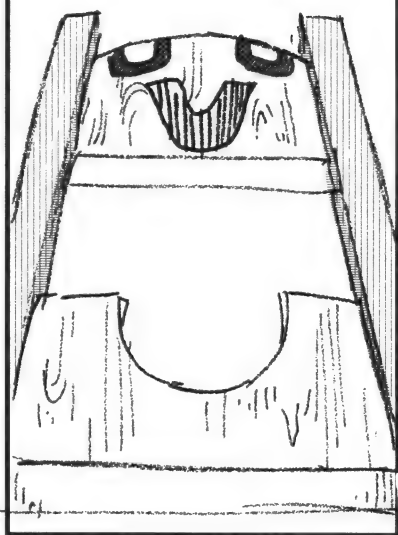


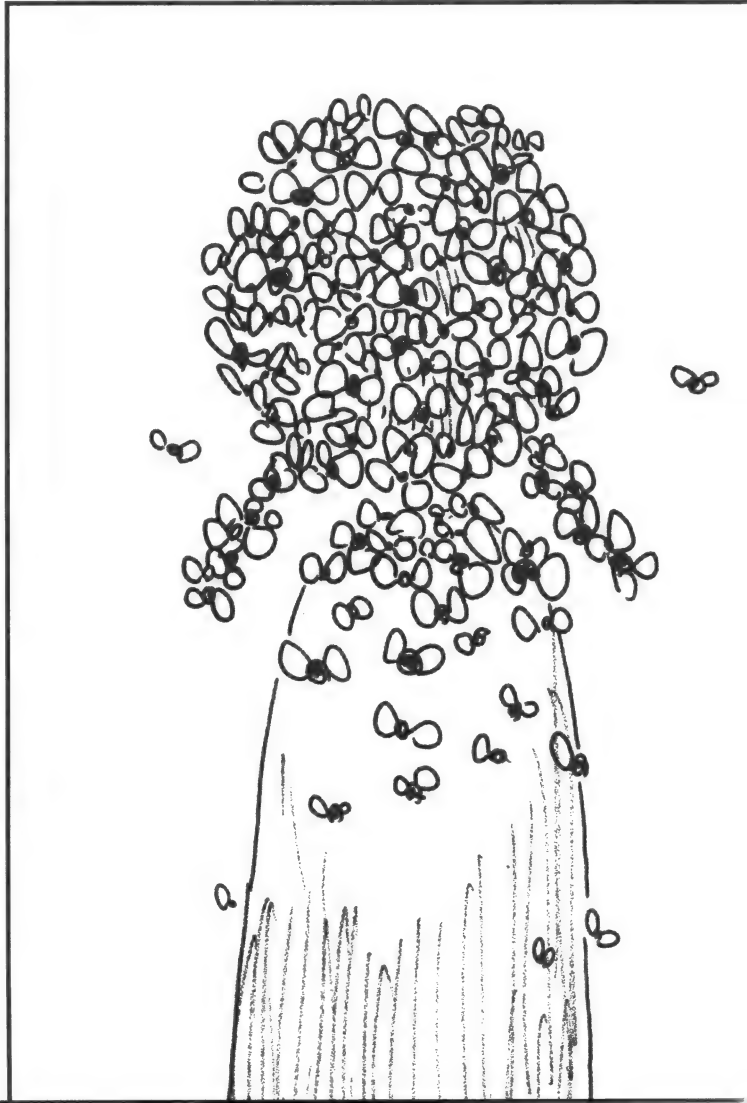
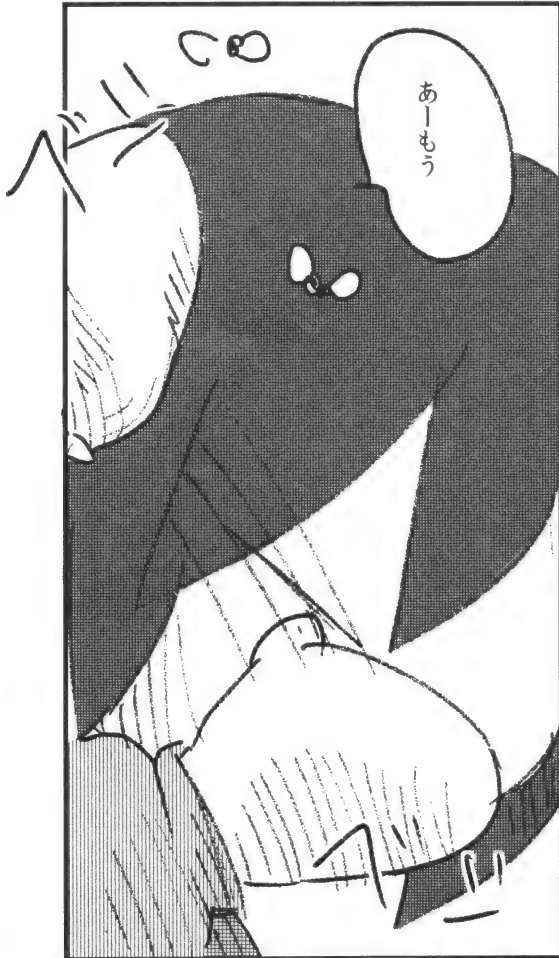
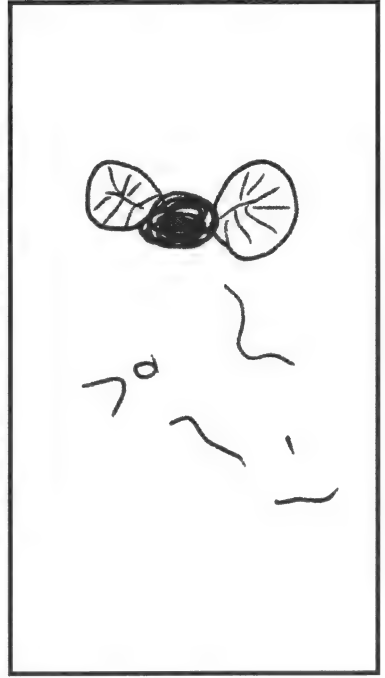
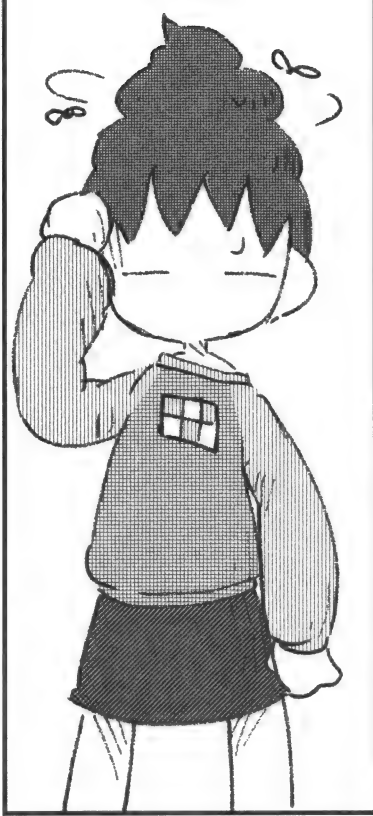


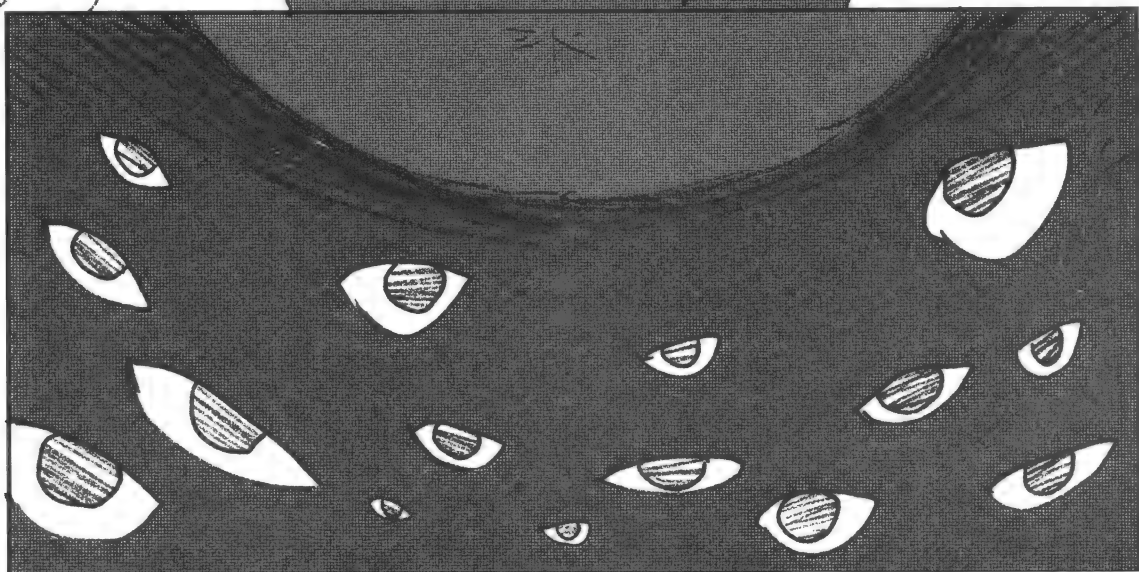
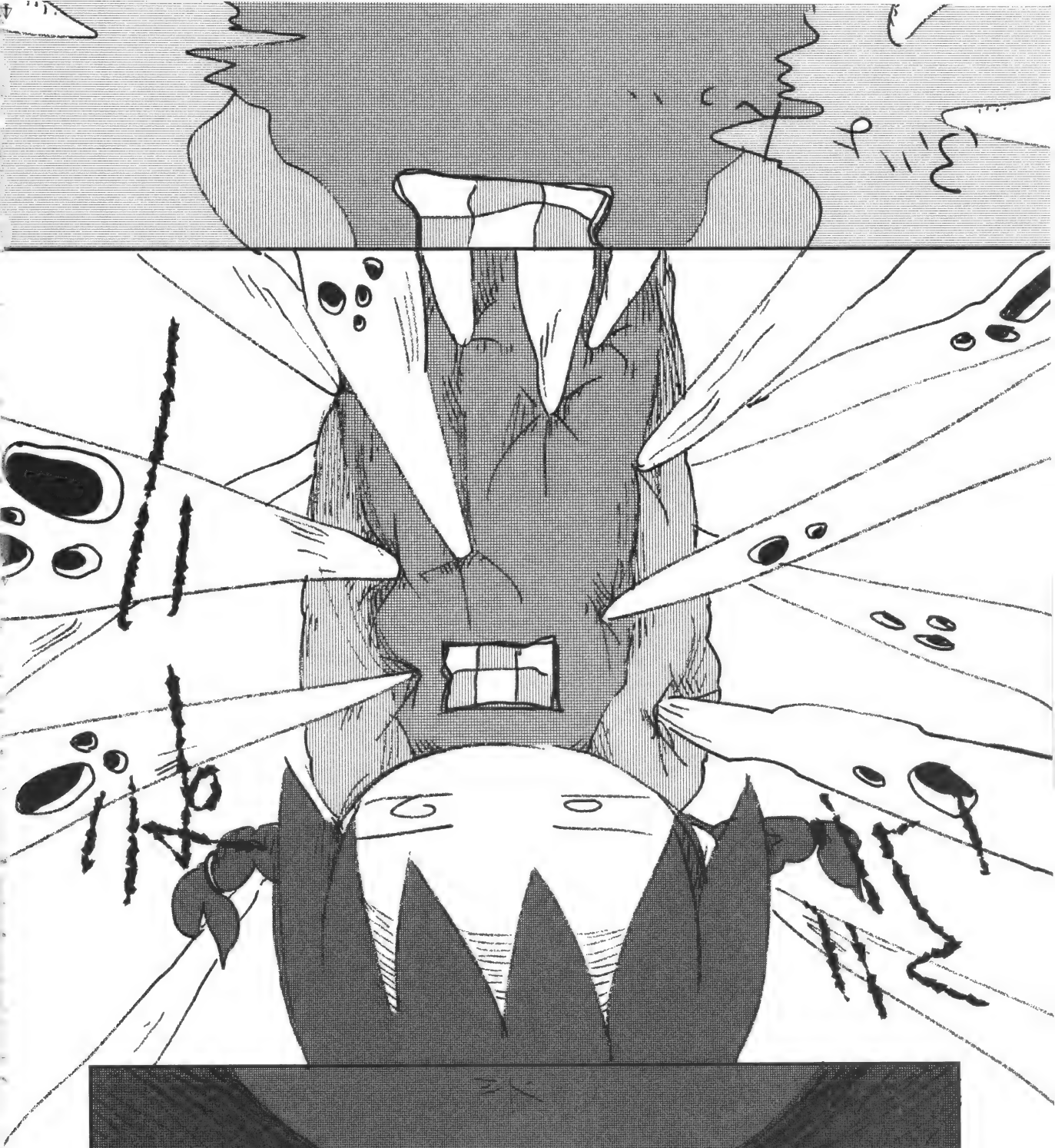


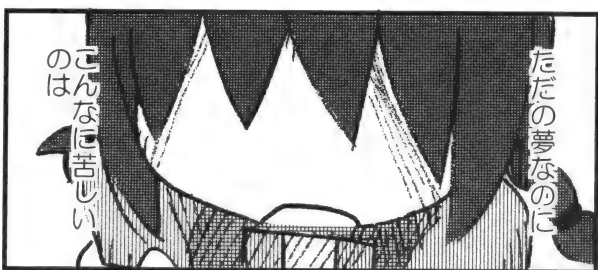


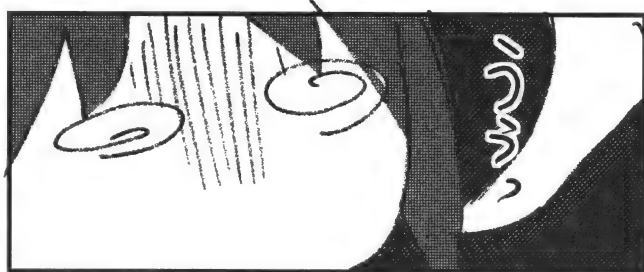
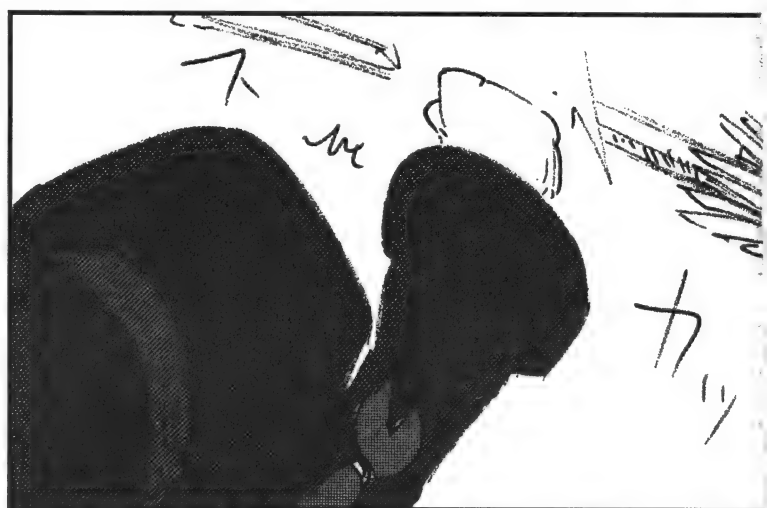
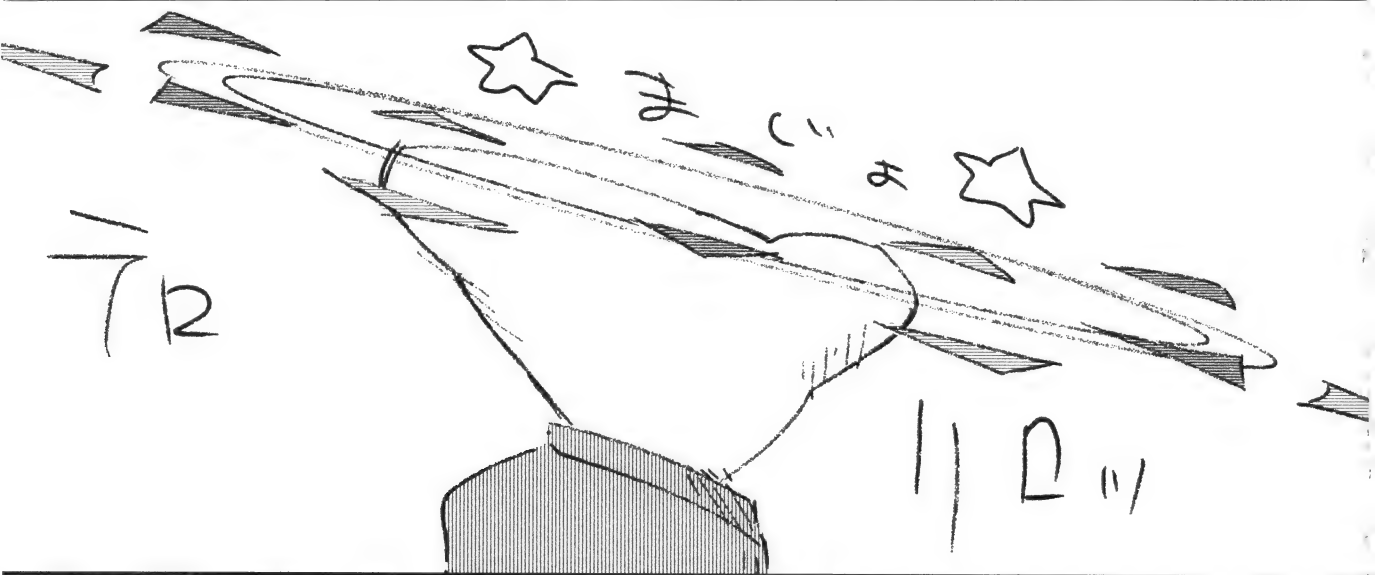


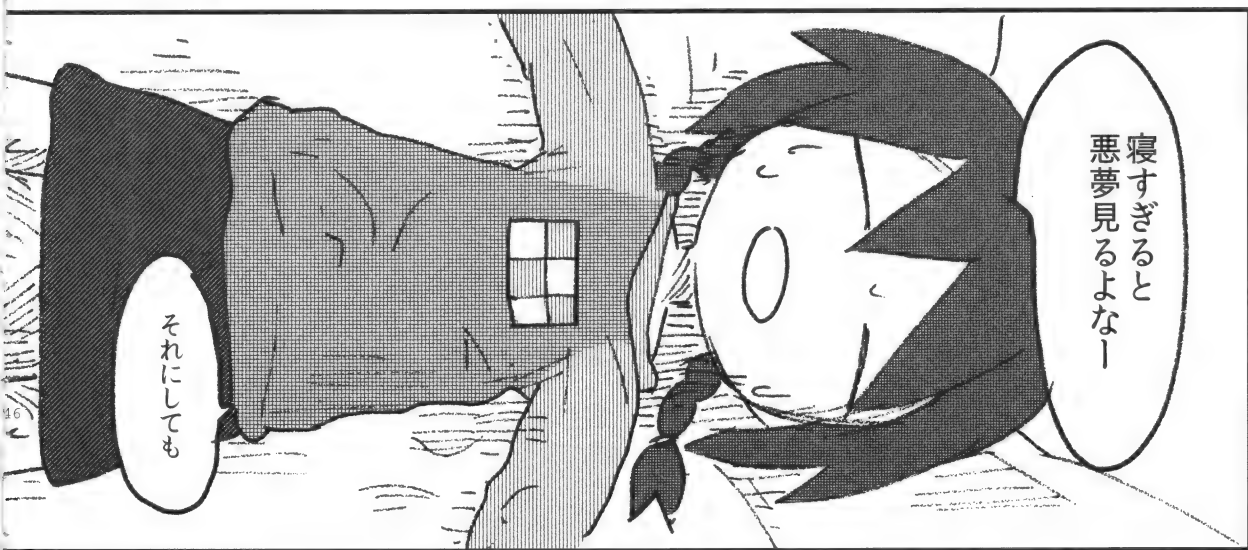
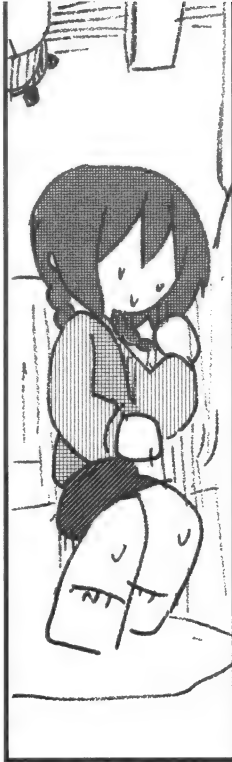
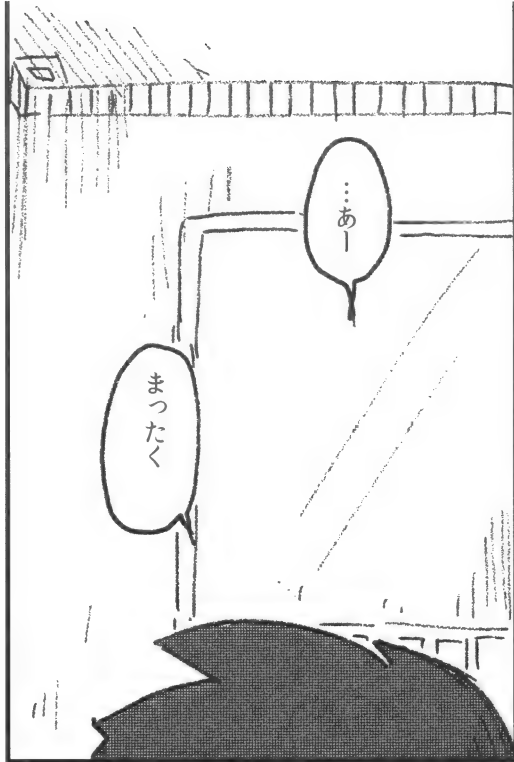






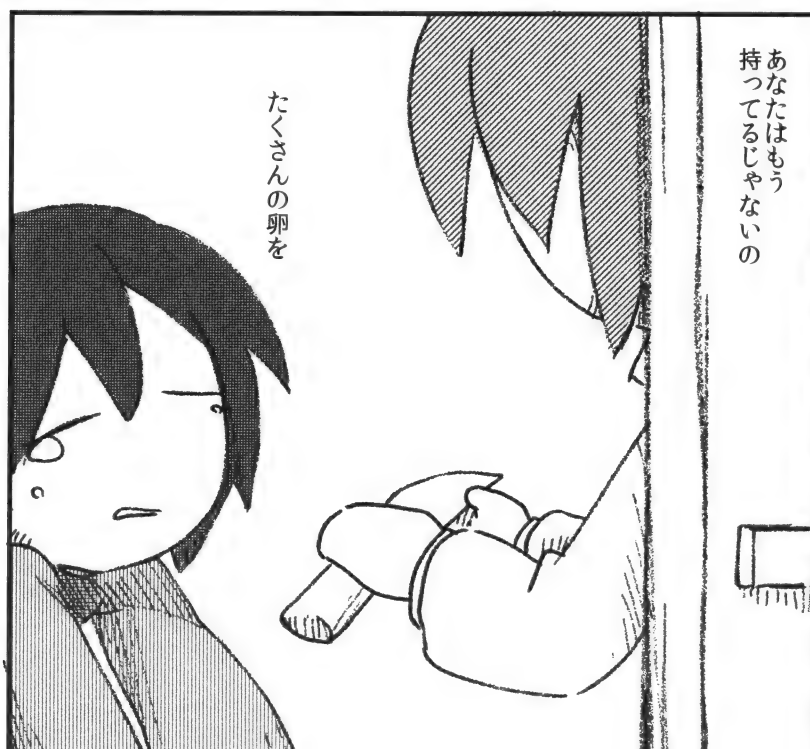
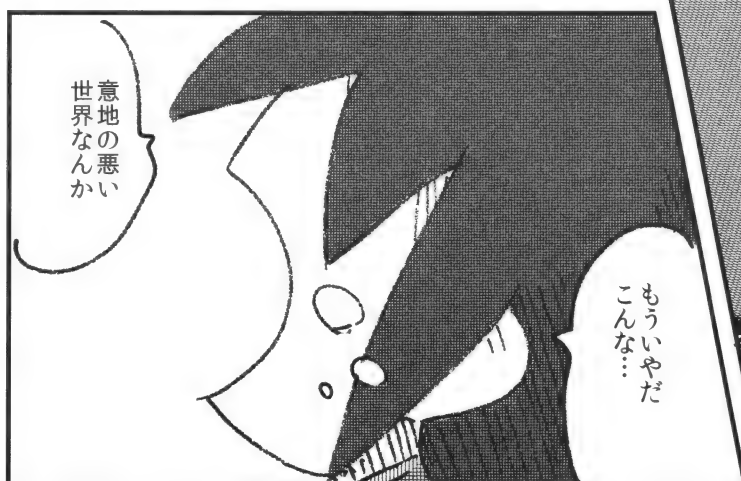








むかしばなし



それは二見無意味なものだらけ

かもしれないけど

ちよつとだけこの場所が、楽しいって

思えるかもしれないね

ありがとう

一番大嫌いな自分

そうか



ほんとだ
楽しいじゃん！



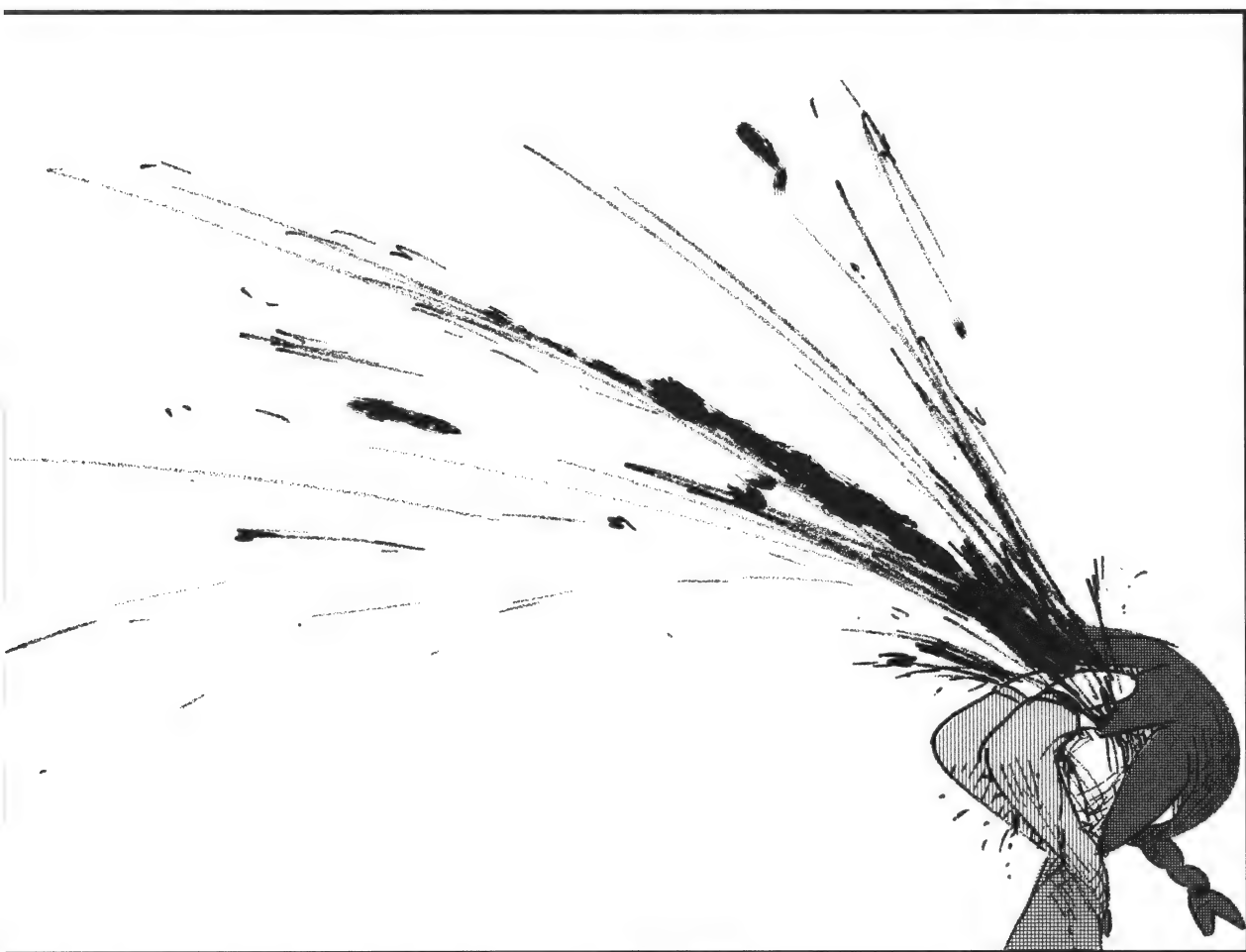
うう…
目が眩む

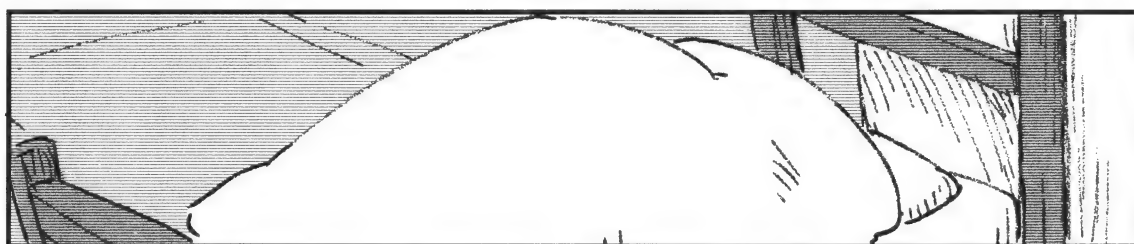
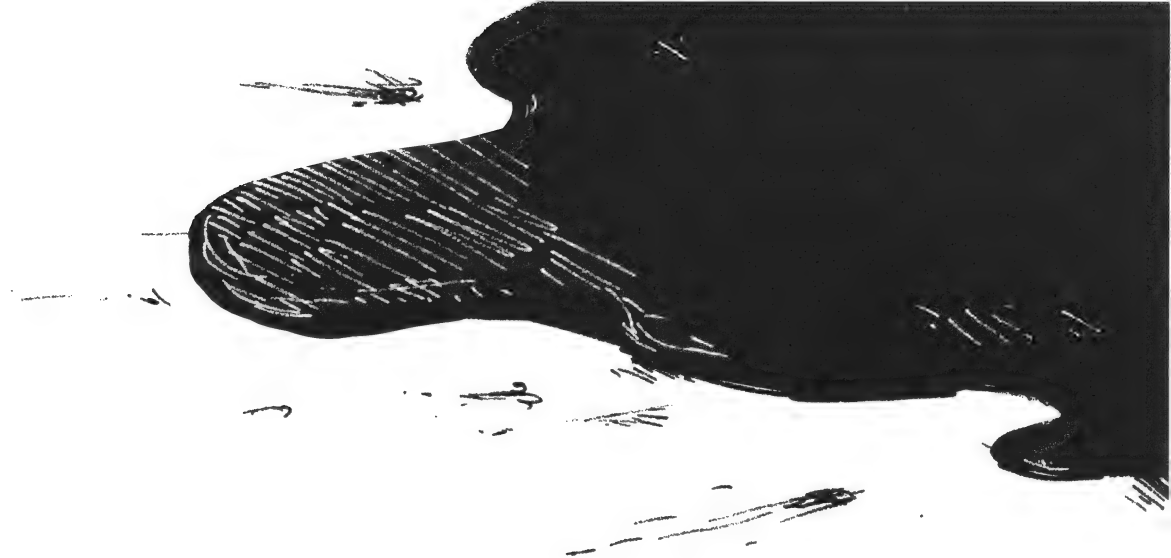


夢のなかで死んだらどうなるんだろう



なにこれ

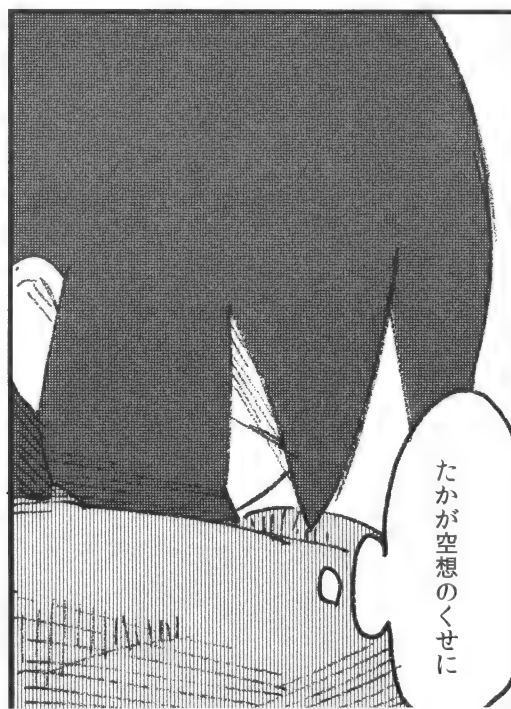






夢を見るのが怖くなった

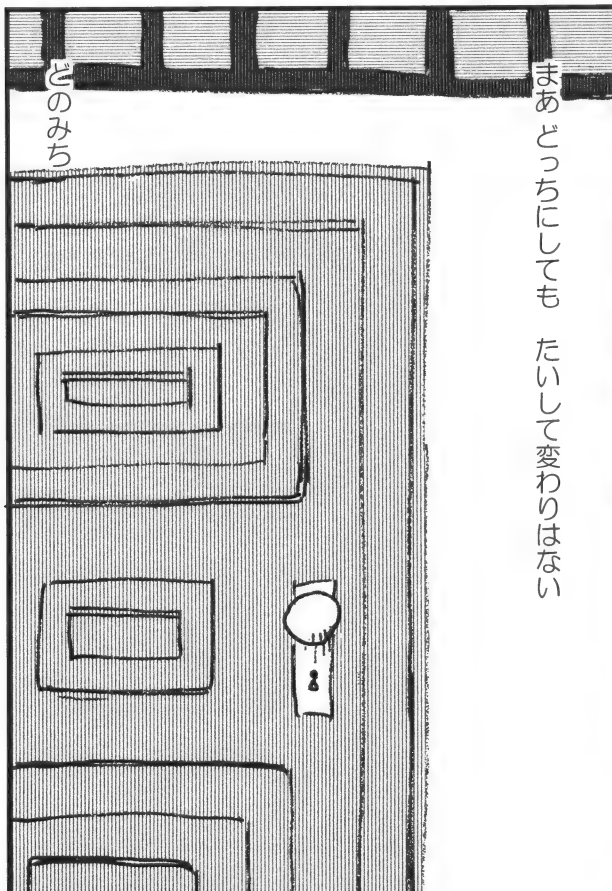
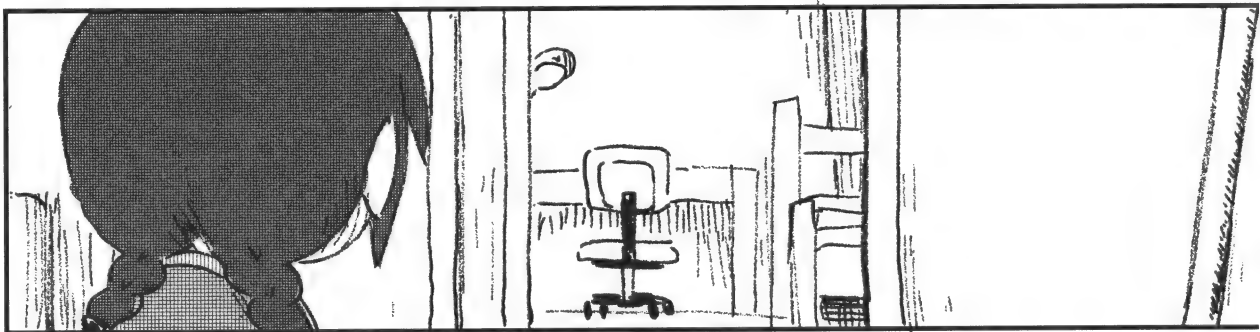
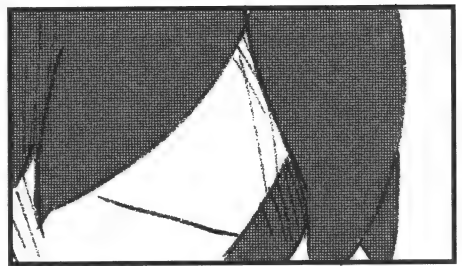
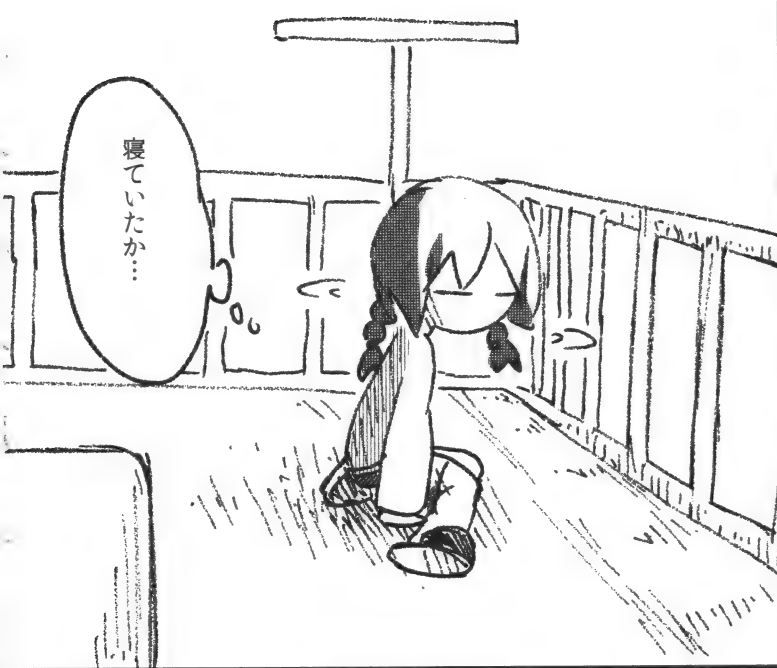
目めのたまご



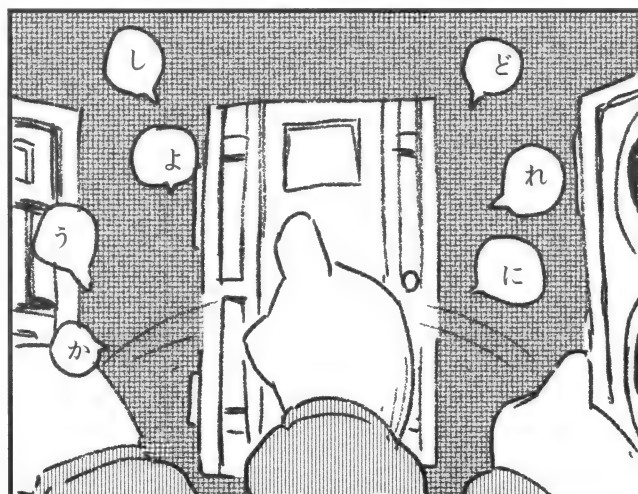
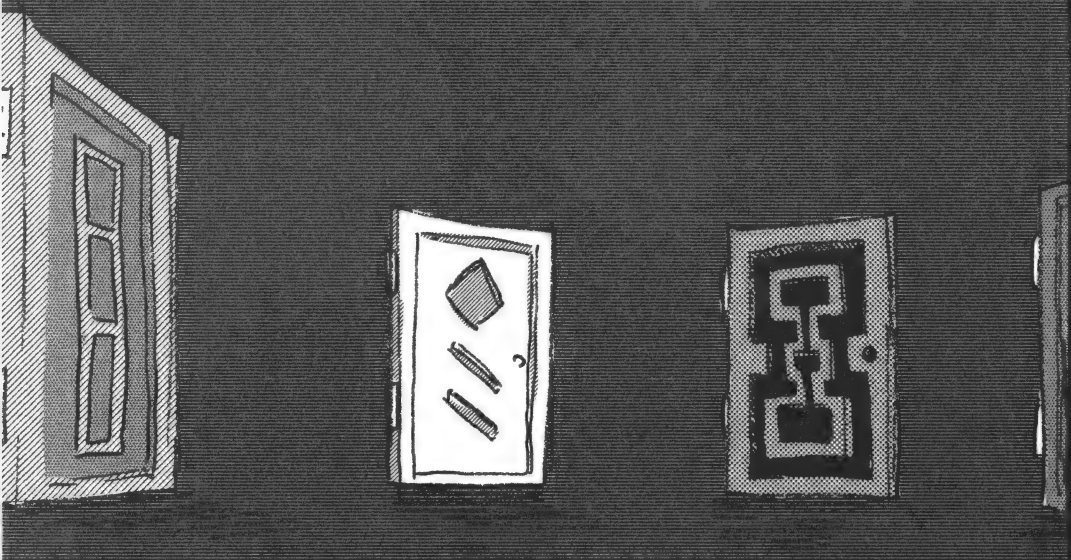
たかが空想のくせに

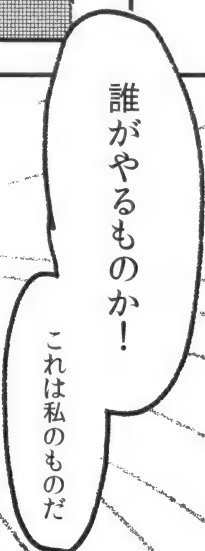
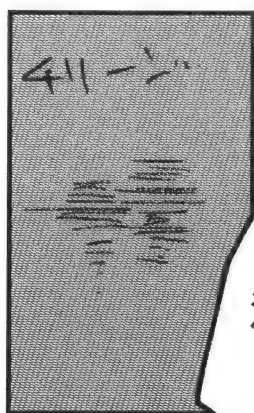
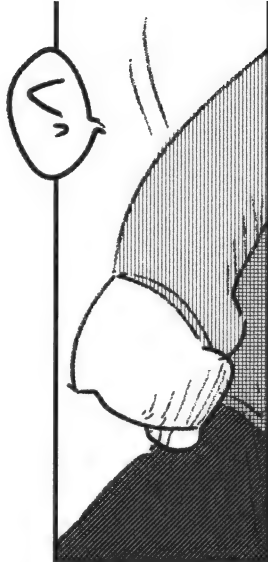
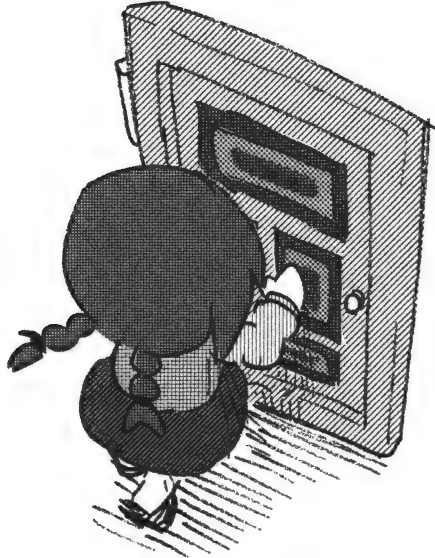


一度寝付いたら
二度と目覚めなくなりそうで

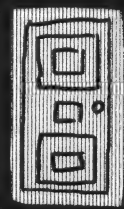


私は いきなり
夢でしか活動しないから



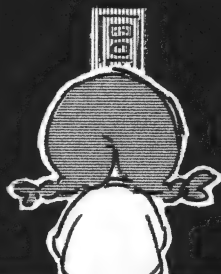


ここだけが
私の居場所だ



拒絶されたことなんて
なかったのに

ふんふん



この世界がどんなものか
どこからどこへ繋がっているのか
何をすればどうなるか
全部知っている

もっと速く走ることが
できる……



だって私の
世界なんだもの



それももう

飽きたのかもしれないな



フッ

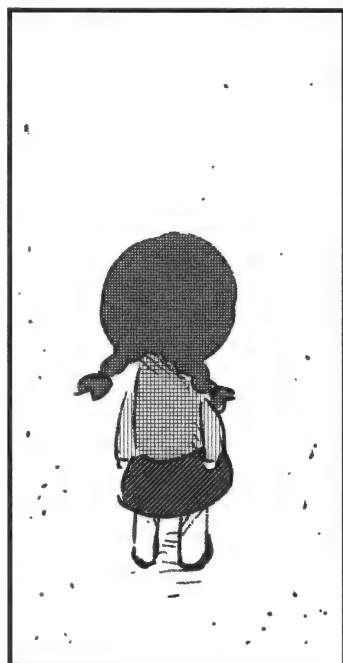
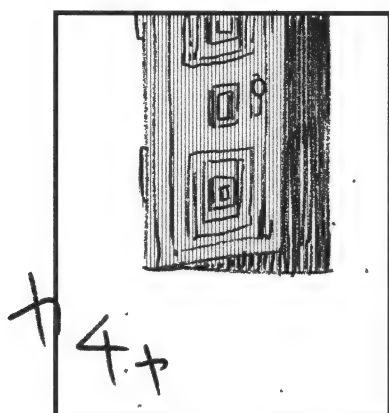


今一度
現実を見よう

そして夢には
不条理と無秩序を

かえすよ





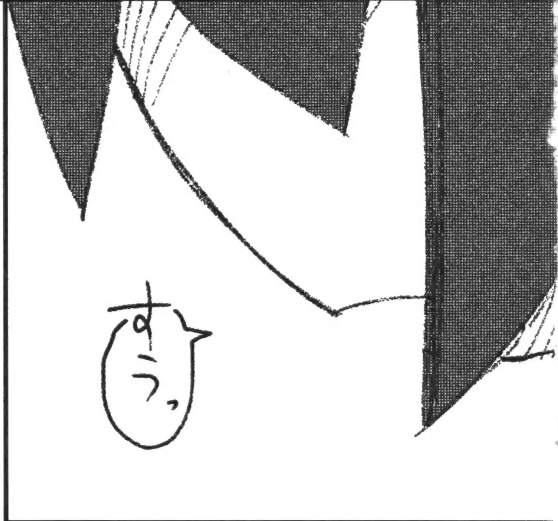
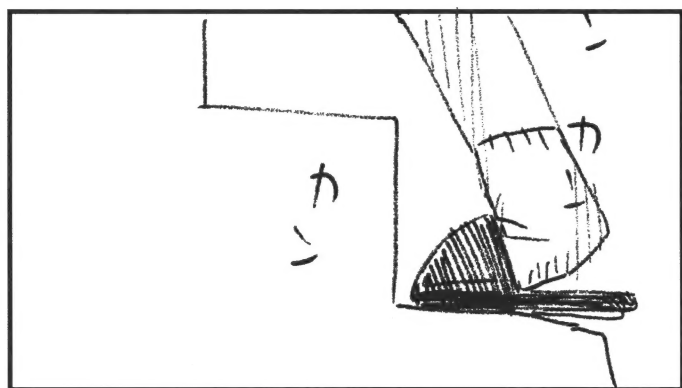
そして私は夢になる

やり直しが効かないように
最後の日記は持って行こう

わたしじん
夢のすべてへの

これは
私のすべてを奪った

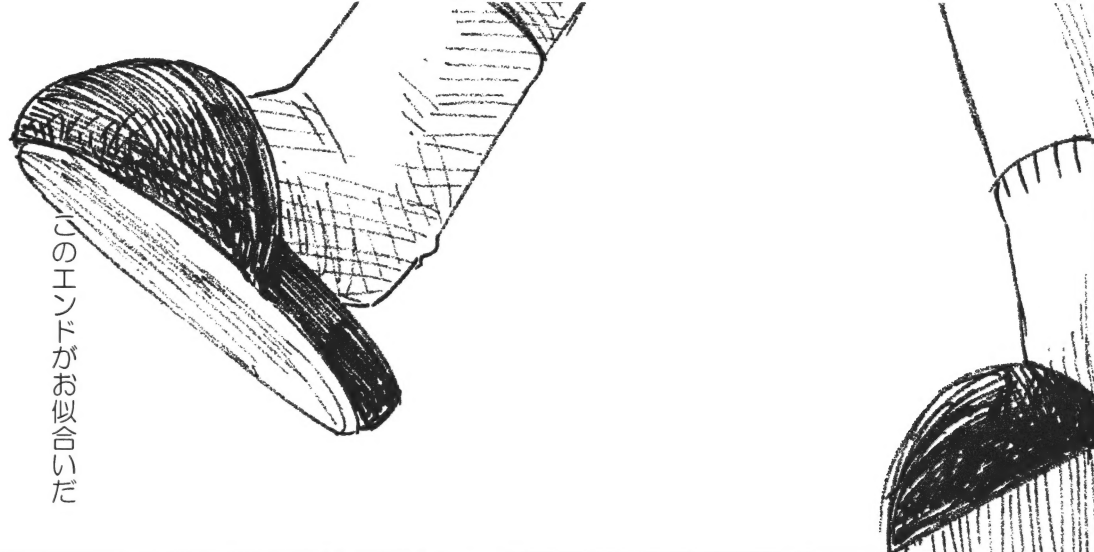
復讐だ



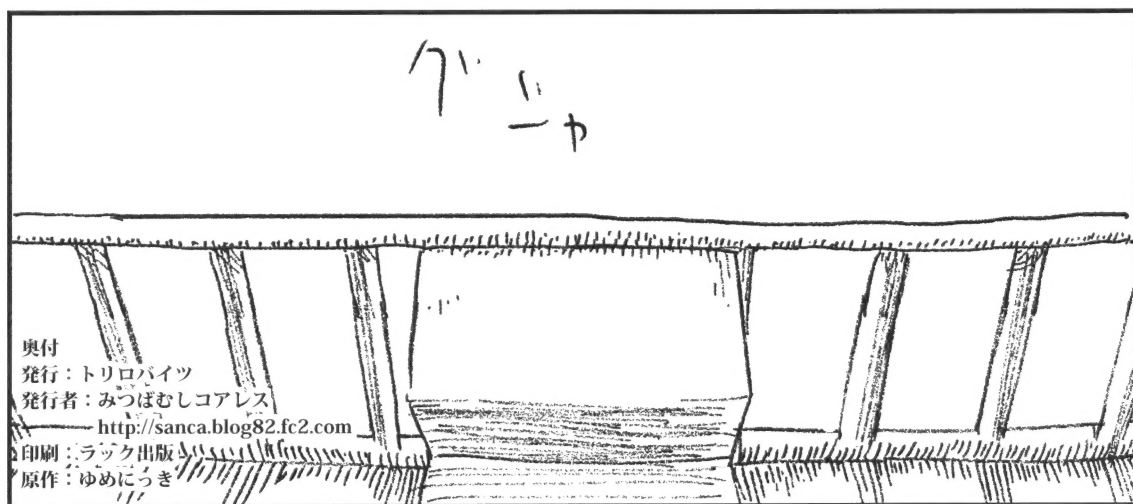
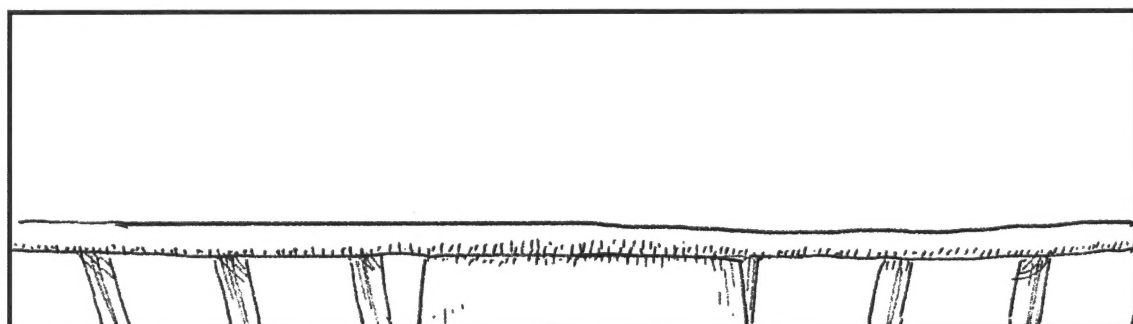
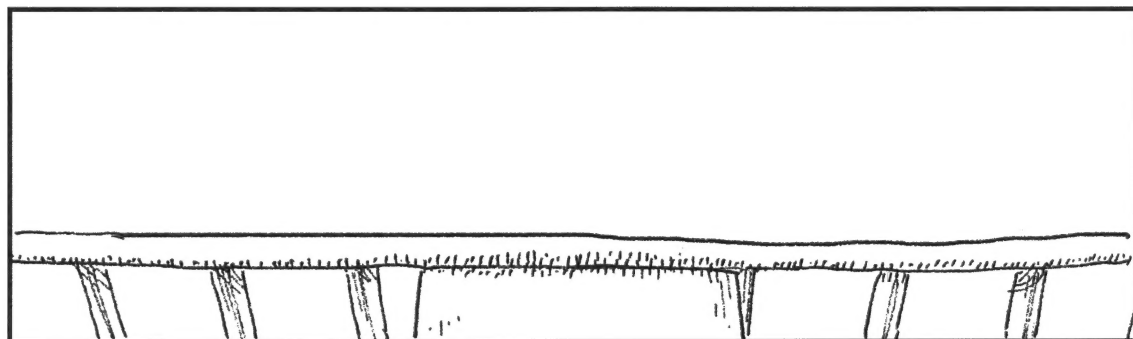
夢にすら敗北した
私には――

現実に対抗する術もなく――





このエンドがお似合いだ



奥付

発行：トリロパイツ

発行者：みつばむしコアレス

<http://sanca.blog82.fc2.com>

印刷：ラック出版

原作：ゆめにうき

2013/10/27
22-711
טלגרם

